

特110
895



始



特長

株式相互の兩長所を併有し
保險料低廉にして多額の利益分配あり



日本生命保險株式會社

本店 大阪 今橋

契約高 五億餘萬圓

總資産 壹億餘萬圓

持110
895

大阪市内外の交通は勿論日常必要なる一般の要項が
詳しく網羅せる重寶便益の活きた羅針盤

御注意

大阪市電氣局 公認

大阪交通便覽

類似劃の如何はしき書や或は單に公認の二字を用ゆる曖昧本を信ず勿

大阪電氣局公認は大阪交通便覽の本書ある已

本書の内容が如何に豊富で明細と親切の良書なるかは、
先づキケツトにして此の便益の眞價を味はれたし。

本書は絶對他の追従を不許

大正 10. 8. (第7刷)

内交

露光量違いの為重複撮影

れた師の人て見を書づ先りよく聞を物に人

謹告

抑々本書の生れたる所以は、次頁の緒言に概記して有ますが、更に々遺憾とせるは賢明なる市民の中に稍もするご自分は大阪育ちだから此位の事は皆知つて居ると放語せらる、愚者もあり、搦て加へて如此、本は地方より來販する人の携帶する書などと、一概に評稱さる、新らしがり輩否自から低能を表示する方も不恥、甚だ寒心せざるを得、轉た慨歎に不堪、如斯人は所謂頑迷盲者にして一般民衆の公德を無視する我利者なり。

今や大阪市は本邦唯一の商工業大都市となりて益々勃興するに伴ひ交通機關の發展は彌増加せり、

然らば、此の交通は勿論、一般日常の必要事項を各々臍裡に藏せざれば、日々繁多の用便を満足に且つ迅速に達する事絶對不可能にして、是を多忙なる頭腦の代りに書して、常にポケットに帶せば、一目瞭然に其の要務は完結されて、頗る重寶なる事必然なり故に文化の新時代ならば、時代要求の本書を携へて、常に活動の能率増進を計られん事を希ふ。

尙本書末尾に特に白紙(自由記入の便に)附け加へあり記慮事項記入に最も便益也

大阪市電氣局

大阪交通便覽

垣見櫻菫著

大阪交通便覽特別地圖
電車改正路線系統表
電車乗客注意書
大阪市町名と電停停留場
及行先方向と下り
運賃町名と換算の表
市内各所所屬建築案内
郵便、電話、電報、其の官署
及銀行會社、公共事業一般
大阪郊外各町、車、家、内
「メトロ」の比較と早わかり
船運及郵便小包費、金、表
著名なる商工業家の營業案内

露光量違いの為重複撮影

れた師の人て見を書つ先りよく聞を物に人

謹告

抑々本書の生れたる所以は、次頁の緒言に概記して有ますが、更に々遺憾とせるは賢明なる市民の中に稍もするは大阪育ちだから此位の事は皆知つて居ると放語せらる、愚者もあり、搦て加へて如此、本は地方より來取する人の携帶する書などと、一概に評稱さる、新らじかり輩否自から低能を表示する方も不睦、甚だ寒心せざるを得、轉に愾歎に不堪、如斯人は所謂頑迷盲者にして一般民衆の公德を無視する我利者なり。

今や大阪市は本邦唯一の商工業大都市となりて益々勃興するに伴ひ交通機關の發展は彌増加せり、

然らば、此の交通は勿論、一般日常の必要事項を各々臍裡に藏せざれば、日々繁多の用便を満足に且つ迅速に達する事絶對不可能にして、是を多忙なる頭腦の代りに書して、常にポケットに帶せば、一目瞭然に其の要務は完結されて、頗る重寶なる事必然なり故に文化の新時代ならば、時代要求の本書を携へて、常に活動の能率増進を計られん事を希ふ。

尙本書末尾に「白紙(自由記入の便)」附け加へあり記憶事項記入に最も便益也

認公司氣電市阪大

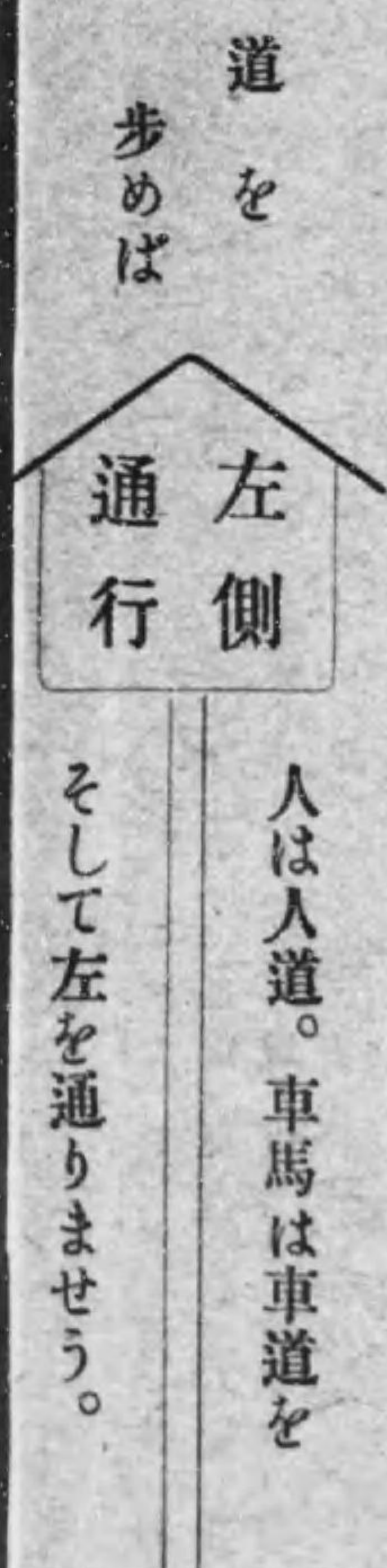
大阪交通便覽

大阪交通特別地圖
電車改正運轉系統表
電車乘客注意要項
大阪市町名と電車停留場
及行先方向と丁程
通俗町名と異調の讀方
市内名所舊蹟遊覽案内
鐵道、郵便、府、市廳區役所
陸軍、警察、稅務、其他官署
學校、銀行、會社、公共事業一般
大阪郊外各電車案内
「メートル法」の比較と早わかり
鐵道及郵便小包賃金表
著名なる商工業家の營業案内

垣見櫻菫著

交通事故防止標語

ひとりてまご 一人手間取りや乗客全部急ぐ用事に暇が
わたかり 渡る雁さへ仲よく並ぶ順に乗りませう
おや 親の不注意子の災難
電車道一寸手前で立ち止まり
急ぐとも右と左は是非一眼
我勝ちに乗つて公德おき忘れ
無理乗りするは怪我のもと



緒言

今や大阪は東洋第一の商工業地として爰に面目を一新し、其の發展は頓に著しく之に加へて、市内外の交通機關は亦日増に延長され既に近畿播の曠野は何れも連絡なり、更に中樞の大阪市街は恰も蜘蛛の集の如くに到る處電路を敷設されて此の便益亦多し。然れ共市内壹千有餘の町名と、殊に紛れ易き舊來の俗稱町名及異調町名と數百の橋名を取交ぜてなる電車停留場名は實に復雜にして一々記憶する事亦難く、大阪に永住せる市民と雖も、日常用を便するに容易ならず、稍もすれば乗車方向を誤りて時費を二重に損失する事不尠況して地方より一たび市内に足を踏み入るれば更に迷はざるを得んや。常に吾人が遺憾とせるは、電車に常用せる人にてても行先、乗車方向等を誤りて其係員と紛擾を起し徒らに發車を遲滞せしめ幾多の乗客に迷惑を醸す等の事實は枚擧するに遑あらず、豈憂慮せざるを得んや。要するに此原因は各人が行先町名、電車停留場、電車行進方向等を能く熟知して乗車すれば、自己も損をせず亦同乗客にも迷惑を掛けず容易に目的地へ到着出來得る事にして貴重なる時間を生かして使ふ上に於ても、自他共に此の能率の増進と減退との差異は實

に莫大なる損益に影響ありて須らく注意を要す次第なり。
 故に編者は一般公衆が此の憂いた未然に防ぎて其便益より生む能率の増進を計るために、爰に長き日時と勞費を重ねて實地に踏査を遂げ市内の復雜なる町名を最も分り易く「イロハ」順となし其れに電車停留場を附記し尙下車驛其町に行く方向と丁程を示めして編纂しあれば、行かんとする町名の頭字より其頁を見れば、すぐ知覺出來て他人に尋ねる世話もなく、道に迷はず安全に目的地へ行け其上に尙便ならしむる爲に各郊外電車の案内及諸官公署、學校、鐵道停車場、遞信、郵便局、公共事業、各商工業者組合、銀行、會社の所在地及其他日常便覽等を網羅し眞に大阪市電氣局の審査と其筋の査閲を受け茲に古來類例なき名譽ある公認を得以て之れを一般各位に供し眞の生きた大大阪の活躍に好夥伴として必携されん事を期す

大正十三年二月著之

編者

索引 注意

注意
 同冠異名町 例へば西野田今開町、天王寺生玉町ノ如ク頭ニ冠詞ノ付ク町ヲ單ニ頭ヲ省キテ下ノ町名ノミ呼ブ方アレバ左ノ同冠異名町ヲ參照サルベシ頁數ハ頭ノ「カナ」ニテ見ラレタシ
 ハ總テ「イロハ」順頭ノ呼方通りニ編成ス
 ハ其町ニ最モ近キ所ヲ表ハセリ。電車停留場不明ノ時ハ交通地圖上ニテ其區内及附近ヲ見レバ一目瞭然タリ

表町名異の冠同

- | | | | | | |
|--|--|------------------|---|---------------------------|--|
| (キ) | (テ) | (コ) | (ナ) | (ホ) | (ニ) |
| 北區 北野 | 南區 天王寺 | 東區 小橋 | 南區 難波 | 北區 本庄 | 北區 西野田 |
| 〔西之町、堂山、免我野、茶屋、太融寺、松本、牛丸、小深、大深、小松原、佐藤、芝田、東之町、角田〕 | 〔山通、大道、玉水、伶人、松ヶ鼻、眞法院、筆ヶ崎、小宮、寺田、阿部野、細工谷、北山、夕陽丘、椎寺、悲田院、元町、北河堀、南河堀、東上、〕 | 〔西之町、東之町、寺町、元町、〕 | 〔稻荷、西四手、西神田、河原、小田、立棄、反物、藏前、久保吉、荻原、櫻川、新川、東四手、東神田、元町、鹽草、〕 | 〔西權現、東權現、葉村、横道、中野、浮田、黒崎、〕 | 〔今開、土六、大野、大開、兼平、上島、吉野東西、玉川、對込、中江、草開、江成、龜甲、新家、下嶋、嬉崎、平松、茶園、〕 |

次目(字頭の名町内市阪大)

頭名 字の	頁 數	頭名 字の	頁 數	頭名 字の	頁 數	頭名 字の	頁 數
ス	七七	ヒ	七五	モ	七六	セ	七七
シ	七八	サ	五四	キ	六二	ミ	六三
ア	五〇	コ	四三	エ	五四	テ	四九
フ	三九	ノ	四一	ヤ	四二	ケ	四五
ウ	三三	ク	三六	マ	三七	フ	三八
ヨ、 タ	二二	ソ	二五	ツ	二六	ナ	三〇
ト	一一	チ、 リ、 ヲ	一六	ワ	一七	カ	二一
イ	三一	ロ、 ハ	四	ニ	一五	ホ	一一

(大阪市内町名目次)

表見早統系轉運正改電市

(正改日五月四年三十正大)

電車 印	運 轉	由 線 路
霞町發車	四ッ橋	梅田 北濱より堺筋經由霞町歸着の一循環及同反對廻り
天神橋六丁目發	北濱	堺筋 霞町經由阿部野橋間往復
梅田發	四ッ橋	環及同反對廻り
阿部野橋發	天王寺西門	西濱櫻川經由 堂島大橋間往復
阿部野橋發	堺筋より北濱	二丁目間往復
阿部野橋發	上本町天橋	北濱經由梅田間往復亦梅田新道より櫻橋經由梅田廻
鶴町車庫發	鶴町四丁目	大正橋經由本田通一丁目間往復
鶴町車庫發	鶴町四丁目	松島町一丁目 四ッ橋經由玉造間往復
鶴町車庫發	大運橋	大正橋 湊町 千日前經由上本町六丁目間往復
木津川運河發	小林町間往復	
築港發	九條	四ッ橋經由玉造間往復
千船橋發	本田	川口町經由大江橋間往復
玉船橋發	安治川	四ッ橋 玉造經由阿部野橋間往復
野田阪神電車前發	櫻川三丁目	湊町 千日前經由上本町六丁目間往復
野田阪神電車前發	川口町	信濃橋 本町經由谷町三丁目間往復
野田阪神電車前發	川口町	本田 境川經由夕風橋間往復
三本松發	福島	南森町經由天満橋間往復
千鳥橋發	福島	櫻橋 南森町經由天満橋間往復
西野田車庫前發	玉川町四丁目	川口町 信濃橋 谷町三丁目經由京橋間往復
都島車庫前發	梅田	四ッ橋經由大國町間往復

大阪市公認 大阪交通便覽目次

市營電車運轉系統早見表
 大阪市交通特別地圖
 市營電車乘客注意事項
 通俗町名と其所在地
 市内町名異調の讀方
 大阪の沿革
 大阪市内名所舊蹟と遊覽地の手引
 鐵道停車場市内所在地
 鐵道小荷物市内取扱所
 郵便局市内の所在地
 大阪府、市廳及公共事業
 區、郡役所、隣接町村役場
 警察署の所在地

消防署及裁判所、稅務署	二六
陸軍	二七
遞信及電話局	二八
官署	二九
市立職業紹介所簡易食堂 共同宿泊所	三〇
公會堂、演舞場、博物館	三一
電氣局及電氣鐵道會社	三二
電力供給會社	三三
慈善事業	三四
府、市立、公病院	三五
學校（特種及中等以上）	三六
圖書	三三

新聞社の所在地
 全及通信社
 俱樂部及集會所
 各種同業組合
 ビルヂン
 各種市場
 大阪市公設市場
 著名の旅館
 百貨店
 大阪旅行團聯盟會加盟團
 火災保險會社
 生命保險會社
 倉庫
 銀行
 劇場

活動寫眞館及攝影所	三五
寄席	三三
市電事業概況	三三
市電	三三
郊外	三六
大阪神急行電車	三七
大阪京阪電車	三七
大阪大軌電車	三七
大阪大鐵電車	三七
南海電車	三七
市電線路哩表名	三九
「メートル法」の比較と早わかり法	三八
郵便小包料金表	三九
鐵道小荷物運賃表	三九
著名の商工業家案内	三九
（自）	三〇
（至）	三〇

大阪市電營車料金表

片道券〔通行税共〕金七錢
 往復券〔通行税共〕金拾參錢
 但五歳未満の小兒は保護者一人ニ付二人迄を無料とし二人以上は三人迄毎一人分の料金を申受け他の二人迄は無料とす

軍人往復券〔通行税共〕金拾錢
 但陸軍兵卒にして制規の服装帶剣を爲す者及び海軍卒にして制規の服装を爲す者に限る

回数券 十六回〔通行〕金壹圓
 三十三回〔通行〕金貳圓

割引片道券〔通行税共〕金六錢
 往復券〔通行税共〕金拾錢
 毎日左記時間内に割引券發賣致候
 自三月一日 午前五時ヨリ全七時
 至十月末日
 自十一月一日 全五時ヨリ全七時卅分
 至二月末日

電車團體の御申込と通學券
 お忘れ物、電車事故の御問合せは
 四ッ橋運輸事務所へ
 大阪市電氣局西區九條南通一丁
 電車部運輸課西區 四ッ橋

運輸課出張所

上本町	東	三、一〇五
天王寺	惠美須	一七
梅田	北	三、〇五三
築港	西	二、七二〇
都島	東	四八一
鶴町	櫻川	三四〇
春日出	土佐堀	四、九二〇

◆電車に乗つたら

- 一 五歳未満の御子達と荷物は御膝の上に願ひます
- 一 御乗車の上はすぐ切符を切らして頂きます
- 一 切符は小さく折らず各自に御持ちを願ひます
- 一 乗換場所は廻り道又は後戻りとなる道筋はいけません
- 一 乗換切符は（日付、行先、乗換場所乗換時間及乗換電車方向に、間違ある時は無効となります）から特に御改めを願ひます
- 一 御子達を連れられた方は可成出入口に立たず中へ御はいりを願ひます

◆美しき公德

- 一 老人や子供には席を譲りませう
- 一 席を譲られたら御禮を忘れずに
- 一 車中でごた／＼は御互に止めませう
- 一 乗降は順々に押さぬ様

電車内の御忘れ物は其日より五日間内に四ッ橋運輸事務所へ御問合せがないと警察署へ六日目に届けられますから其後の取調は面倒です御注意？

電話番号
 一四四四四
 四〇〇四
 〇〇〇〇
 二一〇〇番
 番番番

！ 進増率能の間時と通交

「時間を生かして使ふには、

御互に交通道徳を守りませう」

大阪市内にて壹ヶ年に交通事故のため
一般民衆の損失する時間は

驚く勿れ參拾萬時間なり

(延年數にすれば
參拾四ヶ年)

大正拾貳年度交通事故件數 參千余回

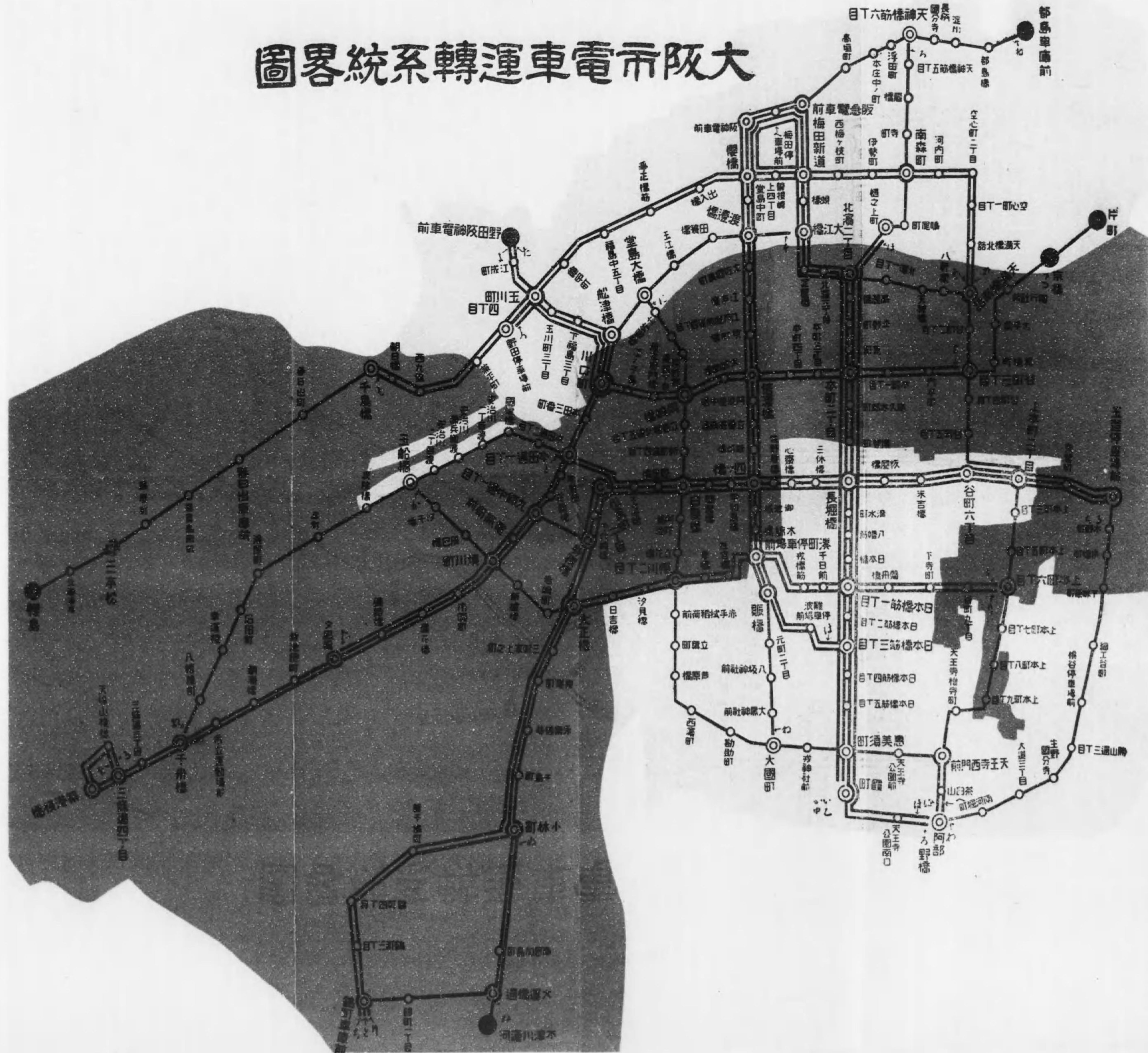
壹度事故に十分間電車停止することとして後網車共六臺と見做此乗客數
を六百人即ち六千分(百時間の損失なり)

壹ヶ年參千回同乗
客の損失延數字は

人員數百八拾萬人

時間數參拾萬時間(日數に直せば壹萬貳千五百日
年數に直せば參拾四ヶ年なり)

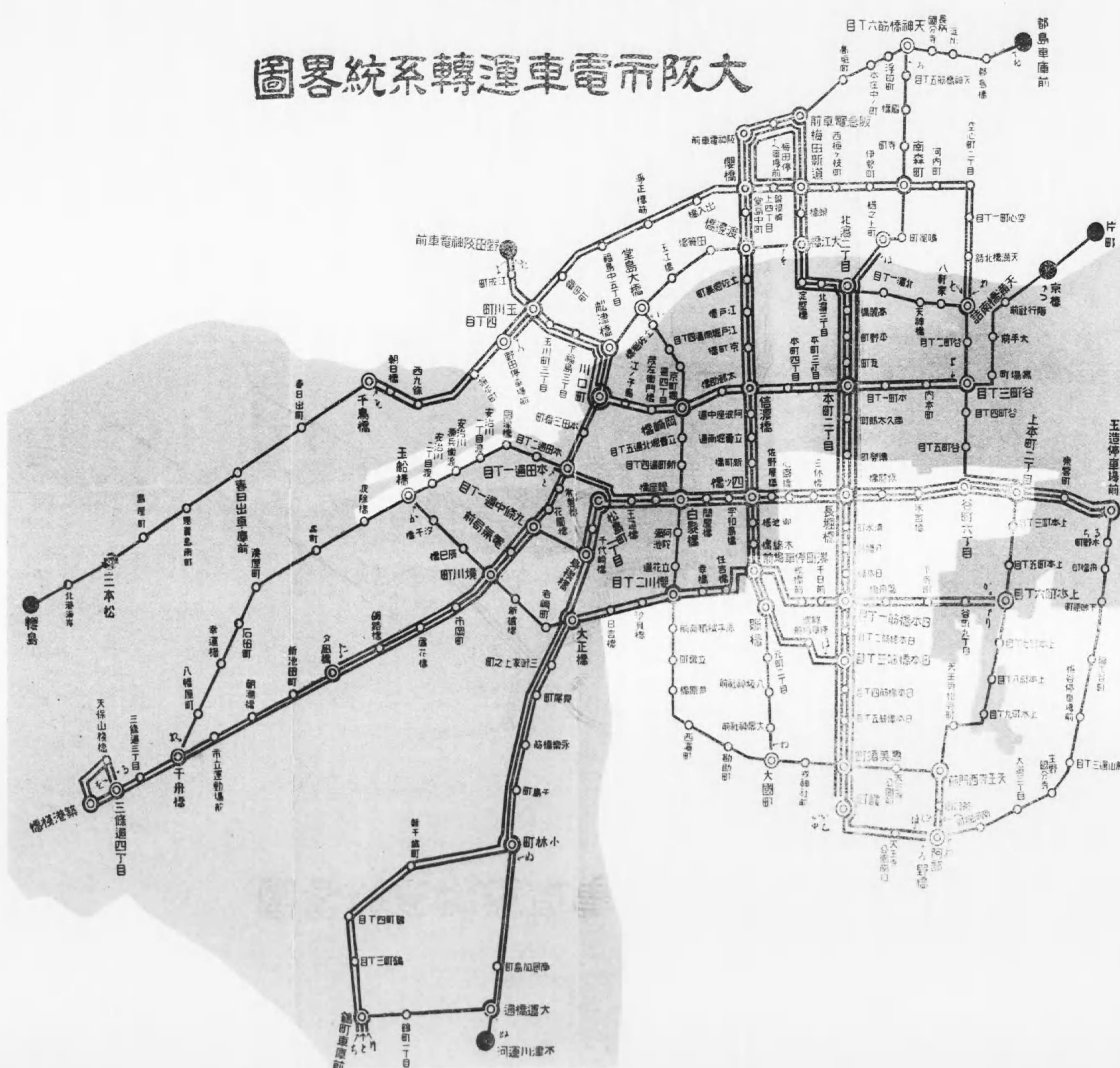
大坂市電運轉系統圖



！進増率能の間時と通交

御互に交通道徳を守りませう！
 大坂市内にて壹ヶ年に交通事故のため
 一般民衆の損失する時間は
驚く勿れ參拾萬時間なり (延年數にすれば
 參拾四ヶ年)
 大正拾貳年度交通事故件數 參千余回
 壹度事故に十分間電車停止すること後機車共六臺と見做此乗客數
 を六百人即ち六十分(百時間の損失なり)
 人員數百八拾萬人
 壹ヶ年參千回同乗 人員數百八拾萬人
 客の損失延數字は 時間數參拾萬時間 (日數に直せば壹萬貳千五百日
 年數に直せば參拾四ヶ年なり)

大坂市電氣運轉系統略圖



！ 交通の時間と能率の増進

御互に交通道徳を守りませう

大阪市内にて壹ヶ年に交通事故のため
一般民衆の損失する時間は
驚く勿れ參拾萬時間なり (延年數にすれば
參拾四ヶ年)

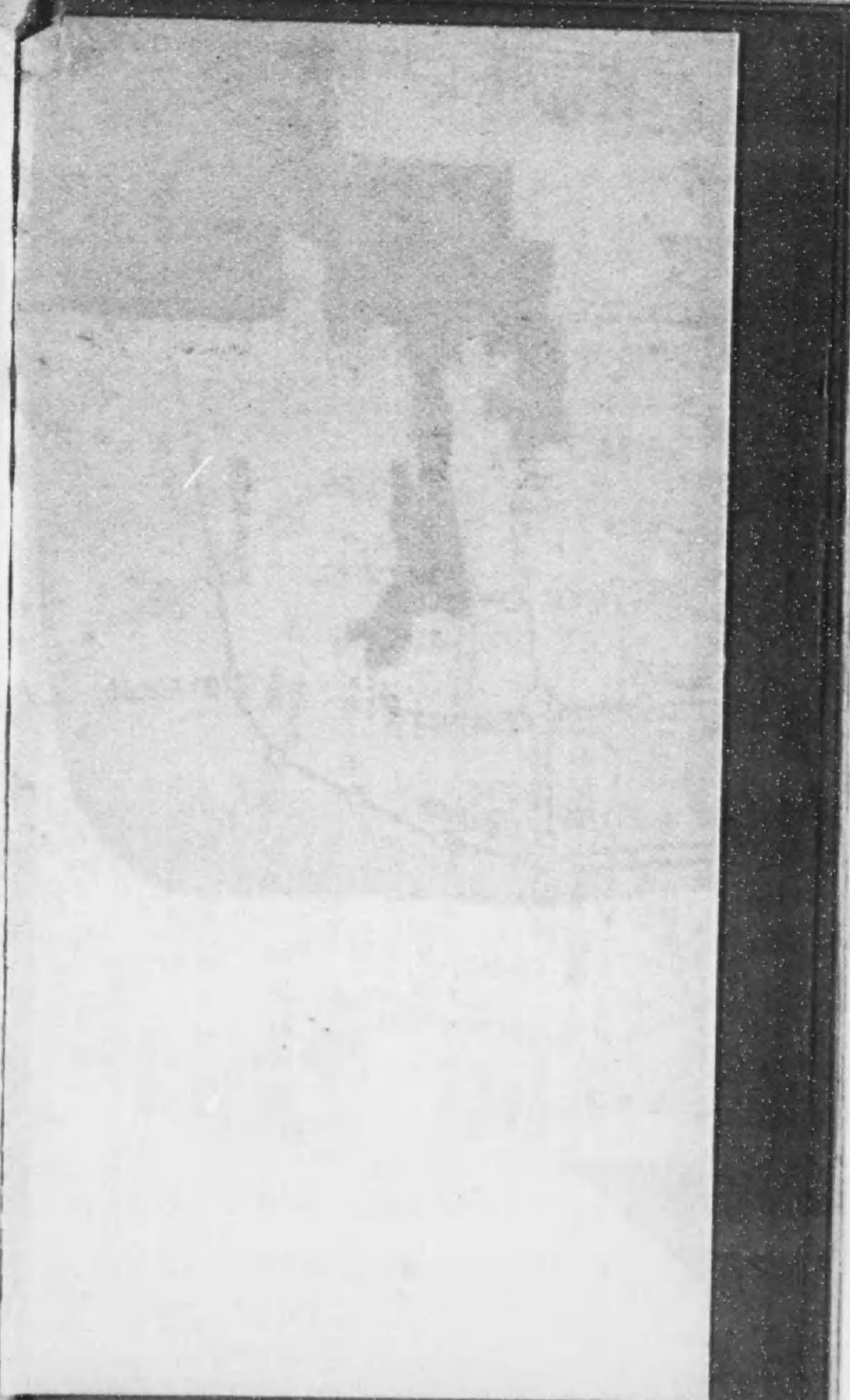
大正拾貳年度交通事故件數 參千余回
壹度事故に十分間電氣停止するとして後續車共六臺見做此乗客數
を六百人即ち六千分(百時間の損失なり)

壹ヶ年參千回同乗 (人員數百八拾萬人
客の損失數字は) 時間數參拾萬時間 (日數に直せば壹萬貳千五百日
年數に直せば參拾四ヶ年なり)

1.
4

市内町名と電車停留場及方向丁程

		(イ)					區名				
		東					町				
東	東										
生	糸	今									
	屋	橋									
玉	町										
		二	一	五	四	三	二	一	名		
		丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁			
町	目	目	目	目	目	目	目	目			
下	谷	淀		北		電車					
		内	町	土	淀	高	北	高	北	濱	留
		本	二	屋	屋	麗	三	麗	二	丁	場
寺	町	丁	丁			丁	丁				
		目	目	堀	橋	橋	目	橋	目	目	
町	目	目	目	堀	橋	橋	目	橋	目	目	
東	北	南	南	東	南	北	北	南	南	凡	
一	二	半	半	一	一	半	半	半	半	方	
南	東	西	西	南	西	東	西	東	西	丁	
				南	西	東	西	東	西	向	
										程	
										及	



3.

4

(1)

全	全	北	南	全	全	全	全	全	全	全	西
伊市	岩	生	一	市	石	池	泉	今	岩	立	
	井	野	條							賣	
勢野	町	國	通	岡	田	山	尾	木	崎	堀	
	二	二	二							裏	
	丁	分	丁								
町	目	目	目	町	町	町	町	町	町	町	

伊	鳴	全	空	生	全	天	市	石	波	永	泉	岩	立
		心	野				保	岡	田	除	樂	尾	崎
勢	尾	二	國		保	岡	田	除	樂	尾	崎	北	通
		丁	分									四	丁
町	目	目	町	山	町	町	橋	橋	町	町		目	

東	西	西	南		南	西	東		西
^	^	^	^		^	^	^	^	^
一	一	一	一		^	^	三		一

2.

4

(1)

西	西	東	區名
立	立	和	町
賣	賣	泉	
堀	堀	町	
南	北		
通	通		
六	六	三	名
五	五	二	
四	四	一	
三	三		
二	二		
一	一		
丁	丁	丁	
目	目	目	

玉	全	新	全	全	立	全	立	全	谷	電
造	町	通	賣	全	賣	全	賣	全	町	車
	四	丁	堀	全	北	全	堀	全	五	停
	目	目	南	全	通	全	南	全	丁	留
			通	全	四	全	通	全	目	場

北	北	北	西	西	全	西	全	東	全	北	全	北	凡
^	^	^	^	^	^	^	^	^	^	^	^	^	方
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	向
半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	程
西	東	西	東	西	西	東	東	西	西	西	西	西	及

5.
八二

(二)				(八)			
西	全	東	北	南	西	西	東
西長堀北通	西高津中寺	仁右衛門	旅籠	八幡	八條通	花園	半入 ^{ニユ}
三丁目	二丁目	一丁目			三丁目	二丁目	一丁目
目	目	目	町	町	目	目	目

問	宇	四	東	南	全	全	千	身	玉
問屋橋	和島橋	四ツ橋	上谷本町五丁目	雲森	八木	綿橋	舟	禊	造
橋	橋	橋	目	目	筋	橋	橋	造	

東 西 西 南 西 北 西 西 東 東 東 東 西 北
 西 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
 三 北 一 四 半 南 四 北 半 四

4.
八〇

(八)			(〇)			區名
全	全	東	東	西	北	
馬場	八丁目	八丁目	博勞町	六條通	今井	町
中寺	東寺	五丁目	四丁目	三丁目	二丁目	一丁目
目	目	目	目	目	目	目

馬	全	上	立	全	全	全	博	全	全	千	天	電車停留場
馬場	全本町五丁目	上賣堀	立賣堀	全	全	全	博勞町	全	全	千舟	天滿橋北詰	
町	目	通	南				町			町	詰	

東 東 東 西 西 東 全 全 東 東 凡方
 一 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
 北 北 南 二 一 南 南 二 北 北 丁向
 一 一 入 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一
 程及

(二)

全	全	全	全	北	北	北	北	北
全	全	全	西野田今	西野田嬉崎	西野田	西野田新家	西野田吉野	西野田江成
土六町	兼平町	對込町	開町	下島町	上島町	西之町	東之町	東之町

野田前	全	兼	野田前	朝日橋	全	兼	兼	玉川町四丁目	江成町
		平町			平町	平町	平町		

南	全	東	南	北	全	西	北	北	西
二		一				五	二	一	二

(二)

全	全	全	北	北	北	全	北	區名
全	全	西野田中江	龜野田	西野田平松	玉川町	西野田	西野田	町名
大開町	茶園町	江	甲	南之町	北之町	一丁目	二丁目	三丁目
				四丁目	三丁目	二丁目	一丁目	町

全	全	野田	全	全	龜	全	全	全	玉川町三丁目	下福島三丁目	出入橋	電車停留場
		阪神前			甲	四丁目						

西	西	南	北	南	南	全	北	北	北	凡	方
一	入	一	半	西	東		一			丁	向
半				側	側					程	及

17.

ヲワ

(ワ)

北	北	北	南	南	西
若	綿	老	逢	御	恩
松	屋	松	阪	藏	貴
町	町	町	町	町	島
		三	下	上	北
		丁	之	之	之
		目	町	町	町
		目			
		目			

樋	寺	全	梅	樋	全	天	日	春	南
ノ			ケ	ノ		王	本	日	恩
			枝	上	公	寺	橋	出	貴
上			町	町	園	西	三	町	島
町	町				前	門	丁		町
					前	前	目		

西	北	南	南	北	西	西	東	北	北
一	一	半	半	半	一	一	一	三	入

16.

ヲリチ

(ヲ) (リ) (チ)

全	全	全	東	東	東	東	北	南	西
小	岡	大	大	大	龍	兩	地	千	千
橋			手	手	造	替			
西	山	川	前	二	一	寺	二	一	島
之	元	之	之	丁	丁	丁	丁	丁	下
町	寺	之	之	目	目	目	目	目	年
町	之	之	之	目	目	目	目	目	島
町	之	之	之	目	目	目	目	目	町
町	之	之	之	目	目	目	目	目	町

全	下	船	上	東	淀	全	谷	谷	内	谷	鳴	八	小
味	本	本	町	雲	屋	町	町	町	町	町	町	町	町
原	橋	三	三	三	二	二	二	六	六	本	四	尾	幡
町	三	三	三	三	二	二	二	六	六	本	四	尾	幡
町	三	三	三	三	二	二	二	六	六	本	四	尾	幡
町	三	三	三	三	二	二	二	六	六	本	四	尾	幡
町	三	三	三	三	二	二	二	六	六	本	四	尾	幡
町	三	三	三	三	二	二	二	六	六	本	四	尾	幡
町	三	三	三	三	二	二	二	六	六	本	四	尾	幡

西	西	西	北	西	東	西	北	南	北	北	西	東	凡
一	半	半	二	一	一	一	半	半	半	半	一	二	方
二	半	半	東	入	入	一	東	東	東	東	一	二	向
二	半	半	東	入	入	一	東	東	東	東	一	二	程
二	半	半	東	入	入	一	東	東	東	東	一	二	及

(カ)

南	全	全	全	南	全	全	西
瓦屋町	貝	空	笠	鍛	川	春 ^{カス}	川
				治	日 ^ガ		
五	四	三	二	一	柄	堀	屋
番	番	番	番	番	岸	出 ^デ	口
町	町	町	町	町	町	町	町

下	全	末	戎	八	板	南	春	川
下	上	下	末	谷 ^上	本 ^幡	屋	恩	日
寺	本	町	寺	吉	社	六	三	丁
寺	五	丁		目	筋	橋	町	町
町	町	目	町	橋	前	目	目	目

北 北 西 北 南 南 南 南 西 西 東 南
 ^ 一 ^ 三 二 一 半 半 一 半 一 半 二
 一 半 四 二 東 東 西 南 一 半 半 二

(カ)

東	全	全	東	東	區名
瓦	上	神	空 ^カ	唐 ^カ	町
			堀 ^ホ	物 ^モ	
町	綿	崎	通	町	
五	四	三	二	一	名
丁	丁	丁	丁	丁	
目	目	目	目	目	

全	全	瓦	椎	末	上	全	東	全	全	本	本	電車停留場
京	本	本	瓦		本					町	町	
町	町			寺	吉	三	雲	四	三	二	一	
町	四	四				丁		丁	丁	丁	丁	
丁												
橋	目	目	町	町	橋	目	町	目	目	目	目	

南 北 北 西 西 東 東 北 東 全 南 全 全 全 南 凡方
 一 一 一 一 ^ 一 一 一 一 一 半 一 一 一 一 丁向
 東 半 半 半 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 程及

				(ヨ)				(カ)				
西				東				北				
四 條 通				横 堀				上 福 島				
四	三	二	一	六	五	四	三	二	一	三	二	一
丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁
目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目

全	全	三	千	立	京	江	土	福	淨	出
	條	舟	賣	波	阿	信	信	本	町	戶
四	通	三	舟	座	座	濃	濃	四	堀	佐
丁	三	丁	橋	中	中	丁	堀	堀	堀	堀
目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目

南	全	南	東	東	東	東	東	西	全	全	東	全	全	南
一	西	一	東	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
西	西	東	東	東	東	東	東	西	全	全	東	全	全	南

					(カ)		區名
北					北		町
上 福 島 中					上 福 島 北		津 カ マ 上 ガ
河 内 町					川		金 屋 町
崎					二		一
五	四	三	二	一	三	二	一
丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁
目	目	目	目	目	目	目	目

全	全	福	全	淨	全	全	淨	都	全	河	空	空	天	
島	中	五	丁	筋	正	橋	筋	島	車	庫	內	心	心	滿
目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目

西	北	北	北	北	東	南	東	西	西	凡
一	一	一	二	二	一	一	一	一	一	丁
北	北	北	北	東	南	東	西	西	凡	向

(夕)

北	南	南	全	全	南	南	西	西
玉	田	谷	疊	玉	竹	大	田	高
江						寶		砂
町		町				寺		町
二	島	七	屋	屋	屋	西	中	二
一		六				中	東	一
丁		丁				之	之	丁
目	町	目	町	町	町	之	之	目

堂	玉	全	谷	全	全	八	新	全	常
島	上	町				北	池		
江	谷	六				心	板		
大	本	丁				濟	屋		
橋	町	目				水	水		
	六					休	橋		
	三					水	筋		
	丁					江	通		
	目						橋		
	目						町		

西 西 南 南 南 西 西 東 東 南 北 南 北 全 東

二 一 半 一 一 二 一 半 一 半 一 半 一 南 半

南 南 南 南 南 南 南 南 南 南 南 南 南 北

入 半 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 北

(夕)

全	東	東	北	南	區
玉	玉	谷	與	橫	名
造	堀	町	力	堀	町
九	八	五	三	二	七
丁	丁	丁	丁	丁	丁
目	目	目	目	目	目

玉	谷	全	全	全	谷	天	全	扇	電
東	町				町	滿		四	車
造	九	五	四	三	二	橋		新	停
雲	丁	丁	丁	丁	丁	南		ッ	留
終	目	目	目	目	目	詰		橋	場
町	点	造	目	目	目	目		橋	

北 北 北 北 全 南 南 全 南 全 東 凡

半 半 半 半 一 半 半 半 半 半 半 半 方

東 西 西 西 西 南 南 南 南 南 南 南 丁

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 向

三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 程

二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 及

(ナ)

南	南				南	全南
難	難波櫻川町				難波稻荷町	全難
波	久保吉町	芦原町	立葉町	反物町	四丁目	三丁目
	二丁目	一丁目	三丁目	二丁目	一丁目	草田町

芦全立赤日汐	幸全赤
原葉手吉見	手
橋町拭橋橋	拭拭橋橋

西二北入 南 西 西 南 南 南北 南 東半 東半 東南 東南 南北 東半 西半

(ナ)

南	南	南	南	南
難	難	難波元町	難波新川町	難波藏前町
波	波	五	四	三
西神田町	東神田町	西圓手町	東圓手町	三丁目
		二丁目	一丁目	二丁目

西芦全住全八全元新全八元	阪	阪町
原吉神川	社	神二
濱橋橋前町町	前	社丁

北 東 南 東 全 西 西 西 西 東 東 東 南 西 凡方
二 三 一 南 南北 半 半 半 半 半 半 半 半 二 二 丁向
二 三 一 南 南北 半 半 半 半 半 半 半 半 二 二 程及

區名 町名

電車停留場

								(ウ)	
南	全	西		西				西	
上	梅	裏		鞆				鞆	
本				南				中	
町				通				通	
三	本	新		五	四	三	二	一	三
二				丁	丁	丁	丁	丁	二
丁				目	目	目	目	目	一
目	町	町		目	目	目	目	目	丁

上	上	本	宇	茂	岡	太	全	信	太	全	信
本	本	田	和	左	崎	郎			郎		
町	町	通	島	右	橋	助		濃	助		濃
三	車	一	橋	門	橋	橋		橋	橋		橋
丁	庫	丁		橋	橋	橋		橋	橋		橋
目	前	目		橋	橋	橋		橋	橋		橋

南
東
北
東
西
西
北
西
北

				(ウ)	
西	西	西	東	區名	
鞆	鞆	鞆	上	町	
下	上	北	本		
通	通	通	町		
三	三	四	十		
二	二	三	九		
一	一	二	八		
丁	丁	丁	丁	名	
目	目	目	目		

全	全	全	京	全	全	全	京	全	全	上
信	全	全	町	全	全	全	町	全	全	本
濃	四	町	四	町	町	町	町	九	全	町
橋	丁	橋	丁	橋	橋	橋	橋	丁	全	八
目	目	目	目	目	目	目	目	目	全	丁

西
北
南
南
南
南
東
東
凡
方
丁
向
程
及

		(ク)			(ノ)	
西	西	西	北	東	北	東
九條中通	九條通	九條北通	野崎町	農人橋詰町		
二丁目	一丁目	四丁目	三丁目	二丁目	三丁目	二丁目
全九條	全源兵衛渡シ場	全花園橋	安治川一丁目	本通二丁目	常盤橋	伊勢町
西	東	東	西	西	東	南
一	一	一	一	一	一	一
西	東	東	西	西	東	南
一	一	一	一	一	一	一

		(ノ)			(ウ)			區名
東	全	北	南	南	南	南	町	
農人橋	梅田	白屋	上本町七丁目	内安堂寺町	鰻谷		町	
三丁目	二丁目	三丁目	二丁目	二丁目	西之町	中之町	東之町	
全谷町	天満橋北詰	上本町七丁目	末吉橋	谷町六丁目	上本町車庫前	板屋橋	電車停留場	
西	西南	北	北	北	南	全	南	
一	入	一	一	一	半	半	凡丁向	
西	西南	北	北	北	南	全	南	
一	入	一	一	一	半	半	凡丁向	

					(工)									
西					西									
江戸堀南通					江戸堀北通					江戸堀上通				
五	四	三	二	一	五	四	三	二	一	二	一			
丁目	丁目	丁目	丁目	丁目	丁目	丁目	丁目	丁目	丁目	丁目	丁目			
全	江	全	全	江	全	江	全	江	全	土	全			
江戸堀南通四丁目		江	江	江戸堀南通四丁目	江	江	江	江	江	佐	堀			
西	東	西	西	東	北	東	北	西	北	南	南			
		一	一	西	半	半	半	半	半	半	半			

					(工)					(コ)														
西					全東全					北北南														
江之子島					餌越小					此花町					紅梅					高津				
西	東	上	差	中	幡	二	一	梅	十	九														
之	之	之	之	之	之	之	之	之	之	之														
町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町														
全	全	江	全	東	伊	河	鳴	河	日	本														
之	子	島	雲	勢	内	尾	内	内	本	橋														
島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島														
南	南	府	南	北	西	西	東	北	北	東														
入	一	廳	三	三	一	半	一	一	半	半														

區名

町

名

電車停留場

凡方向及

(テ)

南	南	西
天王寺	天王寺	出崎町
玉水町	生玉寺町	一丁目
上之宮町	生玉前町	二丁目
烏ヶ辻町	石ヶ辻町	三丁目
茶白山町	六萬体町	
堂ヶ芝町		

公園南口	上本町八丁目	桃谷驛	茶白山	細工谷	上本町七丁目	全	全	千舟橋
				上椎本町九丁目	上本町九丁目			
				谷上本町七丁目	下谷町九丁目			

北へ入 北半東 東へ入 南半西 南へ入 西北半 東へ入 南半西 南へ入 南半西 全南 全南 東へ五

(テ)

(工)

全西東	南	西	區名
天天寺	惠美須町	江戸堀下通	町
保保山	四三二一	五	名
町山町	丁目目目目目	丁目目目目目	

千天玉全戎	全	江	全	全	江	電車停留場
保造	神	惠霞	惠霞	江	全	江
舟山	美	美	須	須	江	全
棧終	社	須	須	須	江	全
橋橋点	前	町	町	町	江	全
					江	全

西へ二 北半西 西へ一 東半西 西南半 西南半 西南半 南半西 南へ半 南半西 南へ半 凡丁程及

47.

テ

(テ)

南	南	南	南
天王山通寺	天王寺大道	天王寺	天王寺
一丁目 二丁目 三丁目	一丁目 二丁目 三丁目 四丁目	北河堀町 南河堀町	東上町 悲田院町 元町

全勝山通三丁目	全大道三丁目	全天王寺西門	全南河堀町	南河堀寺	南河堀町	下味原町
---------	--------	--------	-------	------	------	------

西西北 東北 南南 東北 南西 南
 ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^
 一 二 入 入 二 東 半 一 東 ^ 半

46.

テ

(テ)

區名

南

天王寺

町

松ヶ鼻町	真法院町	筆ヶ崎町	小宮町	寺田町	阿部筋	野筋	細工谷町	北山町	夕陽丘町	権寺町
------	------	------	-----	-----	-----	----	------	-----	------	-----

全推上本町八丁目	全茶野國分山	生野町	上本町八丁目	上本町九丁目	上本町九丁目	推上本町九丁目
----------	--------	-----	--------	--------	--------	---------

電車停留場

南北 東西 東南 電車 西東 東東 東西 南半 凡方
 一 二 二 道 一 半 二 二 二 二 半 丁向
 西 半 南北 ^ 道 一 南 二 二 北 西 程及

(ア) (テ)

東	北	北	北	北
淡路町	天神橋筋西	天神橋筋	天神橋筋	天神橋筋東
二丁目	二丁目	筋	六丁目	四丁目
二丁目	一丁目	六丁目	五丁目	三丁目
二丁目	二丁目	六丁目	四丁目	二丁目
二丁目	二丁目	六丁目	三丁目	一丁目
二丁目	二丁目	六丁目	二丁目	一丁目
二丁目	二丁目	六丁目	一丁目	一丁目

全	平	天	扇	鳴	全	天	扇	寺	南	鳴	長	天
全	野	神	橋	尾	六	神	橋	森	尾	柄	柄	神
全	野	橋	筋	橋	筋	筋	筋	筋	筋	筋	筋	筋
全	野	筋	五	筋	五	筋	五	筋	五	筋	五	筋
全	野	五	丁	五	丁	五	丁	五	丁	五	丁	五
全	野	五	目	五	目	五	目	五	目	五	目	五
全	野	五	目	五	目	五	目	五	目	五	目	五
全	野	五	目	五	目	五	目	五	目	五	目	五

南	南	全	西	全	全	東	全	全	全	東	東	東
半	半	全	入	半	半	入	半	半	半	半	半	半
半	東	入	半	半	半	入	半	半	半	半	半	半

(テ)

北	北	北	區名
天神橋筋東	天滿橋筋西	天滿橋筋	町
二丁目	四丁目	七丁目	名
二丁目	三丁目	六丁目	名
二丁目	二丁目	五丁目	名
二丁目	一丁目	四丁目	名
二丁目	一丁目	三丁目	名
二丁目	一丁目	二丁目	名
二丁目	一丁目	一丁目	名

全	扇	全	長	天	扇	全	全	淀	扇	全	空	天
全	橋	全	柄	神	橋	全	全	川	橋	全	心	滿
全	橋	全	國	橋	筋	全	全	川	橋	全	町	橋
全	橋	全	分	筋	五	全	全	川	橋	全	二	橋
全	橋	全	寺	五	丁	全	全	川	橋	全	丁	北
全	橋	全	目	五	目	全	全	川	橋	全	目	詰
全	橋	全	目	五	目	全	全	川	橋	全	目	詰
全	橋	全	目	五	目	全	全	川	橋	全	目	詰

東	東	北	南	東	東	南	南	南	東	東	東	凡
一	一	北	南	一	一	一	一	一	北	北	北	方
北	北	北	南	一	一	一	一	一	北	北	北	丁
北	北	北	南	一	一	一	一	一	北	北	北	向
北	北	北	南	一	一	一	一	一	北	北	北	程
北	北	北	南	一	一	一	一	一	北	北	北	及

(ア)

西	西	西	西	西
阿波座	阿波座下通	阿波座中通	阿波座上通	阿波堀裏町
四番町	二丁目	二丁目	三丁目	一丁目
三番町	一丁目	一丁目	二丁目	二丁目
二番町				三丁目
一番町				四丁目

全	全	立賣堀北通四丁目	阿波座中通	全	阿波座中通	全	阿波座中通	全	太郎助橋	阿波座中通	太郎助橋
---	---	----------	-------	---	-------	---	-------	---	------	-------	------

全 北半東 東一北 西一北 西二南 南一南 西一西 東一西 西二北 南一南 北一北 南半東

(ア)

西	東	東	東	區名
阿波堀通	味原	安土町	淡路町	町
五丁目	四丁目	三丁目	二丁目	一丁目
四丁目	三丁目	二丁目	一丁目	五丁目
三丁目	二丁目	一丁目	五丁目	四丁目
二丁目	一丁目	五丁目	四丁目	三丁目
一丁目	五丁目	四丁目	三丁目	二丁目
町	町	町	町	町
目	目	目	目	目
目	目	目	目	目
目	目	目	目	目
目	目	目	目	目

茂岡左	岡崎門	全	太郎助橋	信濃橋	全	全	全	本町	京町	全	平野町	電車停留場
-----	-----	---	------	-----	---	---	---	----	----	---	-----	-------

全 南一西 全 全 南一西 東一東 全 全 北一北 北一東 東一南 全 南一西 凡丁西 方向及

55.
サキ

			(キ)	(サ)
東	東	東	東	南
北	北	京	京	榮
濱	新地	橋	橋	町
五	三	三	一	五
四	二	二	二	四
三	一	一	三	三
二			二	二
一			一	一
丁	丁	丁	丁	丁
目	目	目	目	目

淀	全	全	北	内	谷	天	八	借	全	勘
土			濱	町		神	軒	天		
屋	三	二	一	本	二	神	軒	天		
佐	丁	丁	丁	丁	丁	橋	家	橋		
堀	目	目	目	町	日	橋	家	橋		

東南	南	全	全	西	北	南		西	東	全	南
一	半				一	半		一	一	西南	半
半	東									三	西

54.
サ

				(サ)	區別
南	南	西	西	全	全
榮	阪	櫻	三	全	三
町		島	條	軒	軒
三			通	下	上
二				之	之
一				之	之
丁				町	町
目				目	目

勘	全	西	日	天	全	全	三	千	永	全	三
助		本	本	保	四	三	條	舟	樂		軒
		橋	橋	山	丁	三	通	橋	橋		家
		一	一	棧	目	丁	三	筋	筋		上
		丁	丁	橋	目	目	目	橋	橋		之
		目	目	目	目	目	目	筋	筋		町

南	南	西	道	北	櫻	西		東	東	東	凡
半	二	一	頓	頓	島	一		一	一	一	方
西	東	北	堀	堀	渡	一		一	一	一	丁
			西	西	向	一		一	一	一	向

							(キ)	
全	全	全	全	全	西	西	西	西
北 安治川 通四丁目	北 福崎町	北 市岡町	木 屋町	北 恩加島町	北 境川町	北 堀江 三番町	北 堀江 二番町	北 堀江裏通 一番町 二丁目 三丁目
波 除橋	夕 風橋	全	壽 町	小 林町	境 川町	全	全	千 代崎橋
								阿 彌陀池
三北 丁目渡向一	南 二西	東 へ	西 一北	西 堤防三	西 へ	全 半	全 一	東 一 半 西 へ

											(キ)		區名										
											西	西											
											北 堀江通	御 池通	北 堀江	町									
											六 丁目	五 丁目	四 丁目	三 丁目	二 丁目	一 丁目	六 丁目	五 丁目	四 丁目	三 丁目	二 丁目	一 丁目	名
											全	全	全	阿 彌陀池	宇 和堀江 橋	北 堀江	全	阿 彌陀池	全	問 屋橋	宇 和堀江 橋	北 堀江	電車 停留場
											全	全	全	南 半東	南 一 半	南 半西	全 西一	南 半西	南 へ一	南 一東	南 一 半	南 へ	凡 丁 向 及 程

(ミ)

西	西	全	全	東
南堀江	南堀江通	南玉	宮林	南渡邊
三番町	六丁目	一丁目	二丁目	一丁目
二番町	五丁目	二丁目	三丁目	二丁目
一番町	四丁目	三丁目	四丁目	三丁目
	三丁目	四丁目	五丁目	四丁目
	二丁目	五丁目	六丁目	五丁目
	一丁目	六丁目	七丁目	六丁目

全	全	日	千	全	全	立	全	木	木	玉
			代			花	綿	野		造
			吉			通	橋	町		終
			崎							点
			橋							目
			橋							通

北一西一 北一西一 北一西一 東一南一 西一北一 西一北一 東一北一 全一 西一入一 西一入一 北一入一 南一西一 東一西一

(ミ)

東	東	東	區名
南久寶寺町	南久太郎町	南本町	町
五丁目	四丁目	四丁目	名
四丁目	三丁目	三丁目	
三丁目	二丁目	二丁目	
二丁目	一丁目	一丁目	
一丁目			

全	立	全	全	博	全	南	全	全	全	本	電車停留場
						久				町	
						太				四	
						郎				三	
						町				二	
										一	
										目	
										目	
										目	
										目	

東一北一 東一北一 西一北一 北一北一 東一北一 南一北一 西一北一 南一北一 東一北一 全一 全一 全一 南一 凡一 方一 丁一 向一 程一 及一

(ミ)

北	全	全	全	全	全	全	全	全	全	南
南同心町	湊	水	宮	南	南	南	南	三	南	南
			高			炭	津	桃		綿
		崎	津	阪	霞	屋	寺	谷		屋
三丁目			岸							
二丁目	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町

全	寺	湊	霞	全	大	日	霞	全	木	上	
						本			綿	本	八板
					黑	筋				三	幡
						一				丁	屋
						丁				目	筋
	町	町	町	町	町	目	町	橋	橋	目	筋

北半	東半	西	東	西	南	南	東	東	西	東南
半	北半	今宮	南海	西	入	入	半	半	一	詰
		西	線	一					南	二
		二	西	一					南	一

(ミ)

西	西	西	西	西	西	西
南	南	湊	南	南	南	南
恩	福		境	南	南	南
加	崎	屋	川	堀	堀	堀
島				江	江	江
				下	上	上
				通	通	通
				四	五	五
				三	四	四
				二	三	三
				一	二	二
				丁	丁	丁
				目	目	目
				目	目	目
				目	目	目
				目	目	目

南	夕	湊	辰	日	全	立	南	全	全	立	全	南
恩												
加	風	屋	己	吉	花	堀		花	堀			
島												

木	南	南	北	南	東	西	西	東	西	西	凡
津	二	半	一	半	半	一	一	一	一	一	方
川	西	五	東	南	南	南	一	一	一	一	向
尻	五		西	南	南	南	一	一	一	一	程
			東	南	南	南	一	一	一	一	及
			半	南	南	南	一	一	一	一	

北	全	北	南	南	南
信保町	新川崎町	新喜多町	下寺町	心齋橋筋	塩町
二丁目	一丁目	多	四丁目	三丁目	二丁目
二丁目	一丁目	多	四丁目	三丁目	二丁目

全	空	空	京	天	下	心
空	心	心	王	日	天	南
二丁目	一丁目	心	寺	本	王	心
二丁目	一丁目	心	公	橋	寺	齋
二丁目	一丁目	心	園	四	公	野
二丁目	一丁目	心	前	丁	園	齊
二丁目	一丁目	心	前	園	前	休
二丁目	一丁目	心	前	園	前	堀
二丁目	一丁目	心	前	園	前	橋

全	西	東	東	北	東	北	南	東	南	全	全	全	北
一	一	一	四	入	三	二	半	二	二	一	一	一	半

南	南	全	全	全	全	全	西
塩町通	順慶町	島	島	四	新	新	新
二丁目	四丁目	舟	屋	貫	池	千	炭
二丁目	四丁目	舟	屋	貫	池	千	炭
二丁目	四丁目	舟	屋	貫	池	千	炭

全	板	板	春	三	千	朝	新	千
屋	新	心	博	博	板	日	千	島
二丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目
二丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目
二丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目	一丁目

北	北	東	北	北	全	南	北	西	南	南	北	凡
半	半	一	一	一	一	一	一	半	半	二	東	丁
半	半	一	一	一	一	一	一	半	半	二	東	向
半	半	一	一	一	一	一	一	半	半	二	東	程
半	半	一	一	一	一	一	一	半	半	二	東	及

仁壽生命保險

◎關東地方に於ける
大震災は生命保險
の必要を確實に証
據立てました
◎我社は此際大いに
事業發展の爲め廣
く有爲の外勤員を
招聘致します

(側東丁一〜南車下橋町京電市)

大阪市西區靱上通一丁目

仁壽生命保險株式會社

大阪支店

電話土佐堀(一・七六二番)
二・五七二番

齒科 新田醫院

(大阪高嶋屋吳服店南筋向)

電車停留場

(長堀橋南へ一丁目
清水町北へ半丁目)

西側

大阪市南久寶寺町一丁目

(久寶寺橋西詰)

袋物一式 煙草具問屋 矢澤伊三郎店

(目錄) 進呈 電話船場四、〇六一番
振替大阪四二八二七番
市電博勢町下車北へ半丁目東入一丁目

通俗町名

ハイ順
イ 〇 ハ ニ ホ へ ト

舊來通稱町名と其所在地

通稱町名	所在地
市之側	天神橋北詰東
市場筋	難波元町
六道ノ辻	日本橋五丁目西
八軒屋	天神橋南詰
西濱町	北堀江三番町
堀留	高津六番町
骨屋町	松屋町東一丁目
塀ノ側	新町橋西へ一丁目
井池筋	心齋橋筋東へ一丁目

通稱町名	所在地
井戸ノ辻	新町問屋橋筋西一丁目
池田町	天神橋六丁目東
墓ノ谷	上本町三丁目南へ一丁目西入
二番道路	九條中道大正橋東詰南
篝屋町	東横堀西へ一丁目
鳥谷町	堺筋安土町東へ一丁目

通俗町名

エ コケ マヤクウム ナツタ

永代濱 五十軒屋敷 米屋町 源正寺阪 萬字ヶ辻 前垂鳴筋 八百屋町筋 黒ノ門 魚ヶ棚 梅ヶ辻 長池 納屋町 槌屋横町 七夕池

河内町南西 新町橋三丁目西 薩摩堀裏町 曾根崎天神東 高津表門谷町筋 西横堀東へ一丁目 日本橋一丁目東筋 堺筋東へ一丁目 木津川二丁目 堂島中町一丁目 沖田橋東 南本町 谷町六丁目東南 靱中通二丁目

名護町 日本橋筋 浮世小路 今橋南へ一丁目 口繩阪 下寺町三丁目東 藥灌屋町 伊勢町西へ二丁目 松ヶ鼻 松島橋西 御靈筋 心齋橋筋西へ二丁目 圓明寺前 日本橋東一丁目

タヨ カワ ヲチ ト ハ1順0

高倉筋 芳部堀 海島 合邦 合邦 片屋 權邊 渡邊 狼坂 御藏 地蔵 土橋 解船町

阿波堀通一丁目 難波叶橋 瓦屋町四番町東 松屋町東へ二丁目 末吉橋北へ二丁目 西横堀東へ一丁目 江戸堀下通 京橋東へ一丁目 逢阪下之町 堂島橋西 茂左衛門橋南 裏新町 善安橋ヨリ内淡路町迄

通稱町名 鳥居筋 堀川樽屋橋東 道具屋筋 日本橋三丁目西二丁目 長州屋敷 阿波殿堀北詰東 大小路 西梅ヶ枝町南 狼小路 鳴尾町西二丁目 鯉座 新町南通四丁目 神主屋敷 谷町九丁目西 龜ノ池 南森町東一丁目 勘助島 三軒屋上之町 横根 日本橋一丁目 狸小路 難波別院前通

方讀の訓異名町

エ コ ウ タ カ ラ ト ハ イ

江石産高空小兔博生
達多 湯橋堀橋野町 勞町 玉

惠御 〇 〇 春日 恩加島 十返 半入 立賣
美 須 靈 出 町 町 町 堀

高麗 空 宗 唐 恩 道 旅 泉
〇 麗 心 是 居 貴 修 籠 尾
テ 橋 町 町 居 島 町 町 町

傳河 〇 唐 逢 〇 生
法 堀 物 阪 野
ツ 町 坂 木 野
對 洋 上 本 田
込 上 江 田

市内町名異訓の讀方 (イロハ順)

ス セ ヒ シ ミ メ キ サ ア ハイ順

砂檀雪瀨毘備眞新 巫御夫京狐雜堺赤
木駄戸沙前言屋 子堂婦新小喉
橋屋物門 筋島阪敷 町 筋池田路場筋裏

日本橋筋二丁目
長堀橋南北通
茂左衛門橋北
西御堂ノ前筋
小御堂ノ前筋
天満末廣町
心齋橋筋西一丁
上本町九丁目西
戎橋北一丁目
生玉神社北門
網島西門
日本橋三丁目西
新町橋西詰北
南農人町
三休橋筋北
新町問屋橋東一丁

通稱町名 所在地
阿古屋小路筋 立賣橋南一丁目
櫻筋 松島仲之町
金魚池 日本橋三丁目東
溝ノ側 天満東寺南一丁目
將基島 網島西
善安筋 相生橋南へ三
世界ノ辻筋 谷町一丁目西筋
惠美須町

町名異訓の讀方

ア	サ	キ	ユ	シ	ヒ	ス
安土町 <small>アツチマチ</small>	宰相山 <small>サイショヤマ</small>	清堀 <small>キヨホリ</small>	夕陽丘町 <small>ユフヤカケマカ</small>	十三 <small>ジウソウ</small>	悲田院 <small>ヒテンイン</small>	筋違橋 <small>スヂカヒバシ</small>
安堂寺 <small>アツドウジ</small>	雜喉場 <small>ザコバ</small>	久寶寺 <small>キウホウジ</small>	〇ミ	新喜多 <small>シンキタ</small>	〇セ	末吉橋 <small>スエヨシバシ</small>
安治川 <small>アツジカワ</small>	幸町 <small>サイワチヤウ</small>	久太郎 <small>キウタロウ</small>	三津寺 <small>ミツテラ</small>		常安 <small>ジョウアン</small>	
相合橋 <small>アヒガヒバシ</small>		久左衛門 <small>キウザエモン</small>				
味原 <small>アジハラ</small>						

大阪の沿革

昔神武天皇東征の時海の潮流頗る急なりしを以て浪速しと宣ひしに因て此地を浪速と呼び亦一名難波とも呼ばれたり其後景行帝の御代に至り津の濱と名附けられ更に大江の阪と改稱せられしを何時しか早訛りに之れを省略して單に大阪と通稱するに至りしと云ふ。

其間苟くも應神、仁徳の兩帝が御聖跡を申すも畏く殊に仁徳帝の御仁慈深かりし、

「高き屋に登りて見れば」云々の御詠ありし高津の御聖慮を仰ぎし宮址も此地にして願るも賢こし爾來白鳳六年始めて攝津職を置かれ和氣清磨、此任に就き大いに巧を建て延暦拾貳年之れを國司と改められしが其當時は實に

徴々たる一小村に過ぎざりき。

元弘年間に楠正成、國司とあり天正年間に至りて豊臣秀吉此地に居城を築きて天下の政權を掌握するや施政の中樞地とありて頓に愨盛を加へ漸次民家増設せられたり、元和八年徳川の手に移りて城代を置き東西兩奉行所をして北と南、天満組の三郷に分かちて之れを統卒せしめ一種の自治政にて當時五百五十余町を治め明治維新となるや同五年に大阪鎮臺とあれり明治拾壹年に府の管轄より町を四區に改稱し同二十二年更に市制を布きて大阪市と爲し同三十年隣接町村を編入し、八百五十七町より現在の九百十三町を算する大都市となるに至り近き將來には大都市擴張計畫の實現を見るに到らば愈大大阪として東洋第一の「マンチエスター」と稱しても敢て誇言ならずと

信ず。

大阪市は府の中央に位して淀川の大川は北より西に流れて大阪灣に出で之に加ふるに幾多の支流は縦横に市内を縫ひて、築港及川口波止場に碇泊せる巨船と自由に貨物の集散に便ならしめ、陸は東海道幹線及關西其他の軌道は皆連絡なし亦電鐵は阪神、阪急の兩線は神戸に至り京阪線は淀川左岸に沿ひて京都に通じ、南海線は大阪灣南方を縫ひて和歌山市に出で、大軌線は奈良市及橿原神宮に到り此他支線は箕面、阪堺、大鐵、北大阪、高野線等あり曠莫たる山川野の畿内を縦横無盡に跨りて周圍の他府縣下と交通の便益最も宜敷を得、更に亦市内電車は鐵路を附恰も蜘蛛の巢の如く街路に敷きて各郊外電車に連絡を附け市内にて現在日々八十有余萬人を運びて最も便益を與

へ市外へは何れも拾余萬人を吞吐爲しつゝありて今や陸に海に交通の要衝は將に東洋の冠たり。

大阪市内 名所舊蹟と
遊覽地の 手引

大阪驛 市の北方「東梅田町」にあり俗に「梅田驛」とも稱す

本邦唯一の幹線中東京驛に次での一大停車場なり

市内電車は驛前を東西に走れり

阪神電車 市外西方、尼ヶ崎、西之宮、神戸方面行電車は驛前西

半丁にあり

阪急電車 是驛前東半丁にありて箕面、寶塚、能勢及神戸行急行

電車は其驛より發す

御靈神社 市内電車南北線西區「京町橋」停留場下車東へ二丁(東

區平野町五丁目)に在り

舊時乾の宮と稱し天照大神、應仁天皇外三神を祀れり

御靈神社境内に在りて人形淨瑠璃芝居を以て古今大阪

名物の一たり

文樂座

西御堂

電車鞆本町線「本町四丁目」停留場の西北角に在り津村別院又は表御堂と稱し本派本願寺の別院たり境内五千余坪を有し堂宇の結構亦壯麗にして本派有数の靈坊なり

東御堂

電車は全停留場より南へ三丁「阿波座中通」停留場より東へ二丁、西御堂の南方遙に聳ゆる臺は夫れあり（東區北久太郎町四丁目に在り）難波御堂亦是裏御堂と稱し大谷派本願寺の別院にして宏壯ある事亦西御堂に譲らず境内には大谷女學校あり

座摩神社

東御堂の西側に鎮座あり府社にして應神天皇三年の創

建にして生井神外三神を合祀せり

博勞町稻荷

は市電南北線「立賣堀南通」停留場より東へ二丁（東區博勞町四丁目）に在りて追日參詣者多し

戲曲之跡
夕霧伊左衛門

の故事を以て名高き新町遊廓は「新町橋」停留場西へ三筋目北に入れば名妓夕霧の遺物（吉田屋）に今尙存す

四ッ橋

市内の中心にして大阪市電氣局四ッ橋運輸事務所あり市内電車乗換地の最も樞要地にして東西南北の幹線あり前に流るゝ東西の河は四ッ橋交叉点より東を、長堀川、西を、西長堀川、南北に流るゝを西横堀川と稱す

長堀川東方二丁に眼鏡型の石造橋が見ゆるは有名なる
心齋橋にして其の橋より南を心齋橋筋と稱し市内第一
の四時繁榮地あり

三津八幡

市電南北線「木綿橋」停留場より東へ二丁にあり一名
御津とも書きて市内で有名なる古社なり

湊町驛

市電南北線及九條高津線は總て湊町驛前を経て四方に
交通す

湊町驛は關西線の起点にして大和、河内、伊勢、名古屋
屋方面行の汽車停車場なり

鐵眼寺

南北線電車にて「元町二丁目」で下車、西方半丁にあり

在、開基に係る慈雲山鐵眼寺と云ひ一切經にて有名なり

八阪神社

同停留場を南へ二丁「八阪神社前」

八阪神社は市場筋に在りて祭神は素盞鳥命にして世に
難波の綱引と稱すは此社の神事あり

難波 赤手拭稻荷

市電、西道頓堀、天王寺線にて「赤手拭稻荷前」下車此
邊は昔時藍畑にして大阪方面より堺へ魚類買出に通ふ
魚商人が此附近にて毎度赤手拭を着せる女に魚類を取
るゝより小祠を献建なし之を赤手拭稻荷として祀れり

木津大黒神社「大黒神社前」に下車西側に在りて長堀川東方二丁

今宮戎神社

本津神社は大黒天を祀り甲子の日は殊に賑へり

市電、西道頓堀、天王寺線にて「戎神社前」に下車停留場北方直ぐ下を眺むれば在り

今宮神社は蛭子命を祀れり

毎年一月十日の大祭には南地五花街より妓女を乗せたる寶惠駕を出して頗る愜盛を極め其雑踏亦名状すべからず。北方約二丁の處に

廣田神社

在り天照大神の荒魂を祀り著名なり

阪堺電車

惠美須交又点西隅に在り住吉、堺、濱寺方面行の電車發起驛なり

國伎館

惠美須交又点西一丁南側にあり

大阪角力の本場所たり

新世界

國伎館稍々南東にあり電車は惠美須交又点より南へ入り空に聳ゆる塔の見ゆるは其れあり塔は百萬金を投じて建設せる一大歡樂場の「ルナパーク」なり

新世界には諸種の演藝、活動寫眞、娛樂場を初め種々の觀覽物、飲食店は此邊一廓を抱擁して大區劃をあせり

天王寺公園

天王寺公園は市内電車にて天王寺公園前下車南入亦是交又点にて下車すれば新世界と南北に並びあり市内第

一の大公園にして園内の廣さ拾万余坪あり庭園の閑雅は和洋兩式を擬取せり動物園、武徳殿、公會堂、音樂室、植物園、温室等あり市民博覽會場は常に活きたる教訓を與ふべく之れを四時公開し無料にて觀覽に供せり

關西線
天王寺驛

植物園を東に出ずれば電車道の東方に關西線天王寺驛あり、驛は關西線伊賀、伊勢は勿論城東線を経て（梅田驛）大阪驛に通じ最も便利なり

住吉行電車

天王寺驛前よりは阿部野を経て住吉行電車あり

大阪鐵道電車

天王寺驛前鐵橋を南に越せば東隅に南河内、藤井寺

道明寺行電車の發起驛あり

茶臼山

市電天王寺、阿部野線にて「茶臼山」に下車

停留場西にあり其一園が茶臼山にして御勝山とも云ひ元和の役徳川家康の本陣を置きし所なり。北へ二丁至れば

四天王寺

電車停留場は「天王寺西門前」にて下車

東を眺むれば山門あり境内廣濶にして諸建築物の結構壯麗を盡したるは言ふ迄もなく、聖徳太子の創建にかゝる我國佛法最初の巨刹なり

金堂なる如意輪觀世音を本尊とし南門、

七堂伽藍

仁王門、五重塔、金堂、講堂、六時堂、食堂を以て七

堂伽藍と言ふ

石の鳥居

石の鳥居は高さ二丈七尺額の文字は小野道風の筆なり
(釋迦如來轉法輪所當極樂土東門中心)とあり

五重塔

五重塔は高さ二十四間余垂木を用ひず雲水の彫刻ある
より雲水塔とも稱す

境内東南に聖德太子の廟あり太子御歳拾六歳の時自作
の像を安じ其脇に蘇我大臣五德博士四天王等を祀れり

二俣竹

堂前の庭上には二俣竹あり

左甚五郎の猫

其傍に左甚五郎の刻せし猫の門あり

大梵鐘

大梵鐘は西門の北にあり高さ二丈六尺、此重量四萬二
千貫あり

尙此他龜井水、用明殿、輪藏等の著名堂枚舉するに遑
あらず境内の廣さ約參万坪を有せり

超願寺

は天王寺南門より二町南にありて四天王寺に次で有名
なり

庚申堂

是は渡來の諸經書が烏有に歸す事を虞れ土を以て塔を
造り之れに經書を藏せし故に土塔御坊とも稱せり
傍の庚申堂は文武帝の感得にして日本最初の庚申と稱
す

一心寺

天王寺西門前より西へ一丁南側にあり一心寺は淨土宗
にして圓光大師二十五跡の一にして慈鎮和尚初めて別
院を造り法然上人を請せしに初まる

邦福寺雲水

元和の役徳川が本陣を此處に構へし所にして南方の茶
白山は今個人所有とありて猥りに觀覽する事不能
只だ東方にある邦福寺の閑雅なる庭園より遙に昔時の
面影を望觀するに足る邦福寺は禪宗に屬し是を雲水と

安井天神
新清水

稱し精進料理を以て今に有名なり

一心寺前北側にあり菅公を祭祀せり

〔天王寺公園前〕停留場（下寺町通）を北へ約一丁東に入る清光院新清水あり新清水は有栖川寺とも稱し太子作十一面觀世音を本尊とせり（傍に三條の瀧あり）

大江神社

〔椎寺町〕電車停留場より西へ一丁半
豊受大神を祀れり、其下に遊行寺あり

遊行寺

は時宗に屬し薬師佛を本尊とす（下寺町四丁目）

口繩阪

は〔天王寺公園前〕より北へ三丁（下寺町三丁目）を東へ上る阪を云ふ此所は大阪築城の時此處より繩打始めしため口繩阪と稱す

吉祥寺四十
七義士の像

（天王寺六萬体町にあり）口繩阪上あり
電車は〔椎寺町〕停留場を北へ約二丁

高津神社

生國魂神社

吉祥寺は淺野家の菩提寺にして忠臣義士の木像を安置せり。寺門の額は昔時淺野侯凶變に斃るゝ年菩提寺に參詣せるを幸ひ住持揮毫を請ひて紙を購はしめに使を遣はせし處歸る事遅るゝため性急なる候は面前の机上に「萬松山」の三字を書し立去れりと、之れを記念として今寺門に掲存せり。北方へ約三丁にして

電車は高津線にて「下寺町」下車東角入

官幣大社にして社域高燥の地に鎮座し生國魂足國魂大物主神を合祀されあり。本殿八棟造りにして皆匠家が嘆賞する所なり社前の右方に北向八幡宮あり左方に淨瑠璃神社ありて（竹本義太夫の靈を祀れり）

〔下寺町〕下車北へ一丁半東入（瓦屋町五番町東へ入）
府社にして仁徳、仲哀、應神、履中の四帝及び神功皇

后葦姬皇后を合祀す

地は崖上にして舞台は市の南西方を一眸の下に收め展望頗る能く境内の高倉稻荷は市内第一と稱せり

昔社前の梅の橋の下に細き流れあり是を梅川と稱し安井道頓是を堀り擴げて道頓堀川と名付けしと云ふなり神社より西下に下る阪を縁切阪と稱す阪下南北に通ずる街道(松屋町筋)之は熊野街道にして北は長柄橋より南は天王寺を経て阿部野に貫通せる街路なり昔は今の天神橋より天王寺迄板並木両側にあり曾て重盛、清盛楠正成等が通行せし所なりき

縁切阪を出で松屋町筋を西に越せば二ツ井戸の趾あり西へ約二丁行けば南北に貫通せる通を橋より北は堺筋と云ひ橋より南を日本橋筋と俗に稱せり

其橋が日本橋にして北に駈せる電車は島之内船場の卸業者の蜜集せる町を経て北濱より梅田方面へと、難波橋を越へ天神橋六丁目より更に市内の北端都島に向へり南行電車は惠美須交叉点を経て天王寺及阿部野方面に達す

道頓堀

電車軌道を西に越せば戎橋に到る間を芝居で有名なる道頓堀と稱し辨天座、朝日座、角座、中座、浪花座の五大劇場は櫓を連ね更に戎橋南詰には最新式劇場として松竹座ありて各新舊劇或は活動寫真等總て客足の絶ゆる事なく是に連れ各種の貸席飲食店バー及び諸雜貨店等軒を列べ四時其雜踏實に名狀すべからず

角座を南に曲れば千日前にして觀樂地としては亦華麗言はん方なく各興業場は相互に先を競ひて客を迎えり

千日前

心齋橋筋

就中附近には宗右衛門町、九郎衛門町、又難波新地等の所謂南地五花街ありて絃歌の音は各興業等の樂音に呼應して喧く地内の法善寺の金刀比羅、自安寺の妙見阪町の天満宮は共に賽者の絶ゆる隙なし

戎橋を北に渡らば道頓堀に次ぐ繁盛地にして各商店櫛比し互に綺羅を飾りて商ひに競へり

電車は高津線ならば戎橋筋或は千日前にて下車北へ

堺筋線ならば日本橋北詰道頓堀にて下車西へ二丁

一番近道は東西線にて心齋橋に下車南へ入る

難波驛

市内電車堺筋線は驛前を通れり若くば高津九條線にて戎橋筋下車南へ二丁入れば難波驛あり南海本線の起点にして住吉、堺、濱寺を経て和歌山行に最も便なる乗車場なり

大軌電車

仁徳帝宮趾

は大阪電氣軌道株式會社の經營にして市電高津九條線の終点なり上本町六丁目電車停留場前より發し瓢箪山生駒、奈良及郡山、橿原神宮方面行には頗る至便なり市電上本町線にて「上本町五丁目」に下車東へ二丁高津中學校近く(東高津北之町)に高津宮趾碑是なり、元高津宮は仁徳帝の舊趾なりき

圓珠庵

「東區清堀町」にあてり仁徳帝舊趾より北へ一丁庵内には國學者の一人たる僧契沖の舊居にして名著あり

騎兵第四聯隊

圓珠庵の東方に騎兵第四聯隊あり

眞田山

此邊一帶は寺院堂宇を列ね有名なる眞田山は其裏手にして嬪山とも云ひ眞田幸村出丸を置きし所にして嬪山神社を祀れり

陸軍墓地

近くに陸軍墓地あり此附近一帶を宰相山と稱し昔加賀

侯の陣せし所也

ドンドロ大師

宰相山を北に出ればドンドロ大師あり

清水谷公園

東西の細き街路は空堀通りにして其北

に清水谷公園及清水谷高等女學校あり東西に横はる電車道は東は玉造、西は長堀橋、四ッ橋を経て築港方面に達す線なり、電車線を西へ二丁行けば上本町電車々庫前に出づ

大阪城趾案内

市電は上本町線及玉造線ならば「上本町車庫前」鞆

本町線ならば「馬場町」にて下車の事「上本町車庫前」を北へ進めば

歩兵第八聯隊、歩兵第七聯隊、輜重兵第四大隊

歩兵第八聯隊西側に歩兵第七聯隊並に輜重兵第四大隊の兵營あり其前を北へ二丁行けば東側に昔を偲ぶ大手門が嚴然として建ち是より大阪城に入城す内部は現

大阪城趾

在陸軍の管理にして(寫眞撮影を嚴禁す)大手門入口に陸軍の哨兵警戒爲し居れ共四時城内の觀覽する事を得は初め蓮如光教の父子此處に石山本願寺を築きしが天正十一年豊臣秀吉天下の力を擧げて之れを城壁となし南面山不落の城と名附て誇りしも遂に元和の役夏の陣に一炬に屠られ後徳川の世になりて之れに修築を加へしも更に亦成辰の變に其大半を灰燼に歸し今は只牙城を残す已と雖も塙壘の巨巖一個にして拾間余に及ぶものありて未開の昔に斯かる大業を完成せし豊臣の偉人を顧みて外人の常に驚嘆する所なり天主臺の南方には最も有名なる黄金水井戸の趾あり

京阪電車

大手門を出で北に行けば天満橋に出づ天満橋南詰東隅に在りて淀川を遡る伏見行舟石船の淀川沿線を縫ひ有

天満橋南詰

名なる男山八幡宮、桃山御陵、伏見稻荷、京都、宇治方面行の乗車場なり

水の都として最も名高き大阪市内に橋梁の數多き中にも三大橋として誇るは天満、天神、難波の三つとす
構造の偉、外觀の麗は亦本邦内にも稀にして天満橋の長さは百二十間余なり

造幣局

天満橋北詰東へ約三丁にありて我帝國の通貨を鑄造する所にして觀覽を不許天満橋北詰を北へ通ずる電車は天満を横斷して櫻橋、福島、野田を経て市内西隅の三本松、櫻島に達す
天満橋南詰より南行線は谷町を経て上本町より玉造亦天王寺方面に出づる線なり

天神橋

西行線は北濱を経て梅田驛方面と大江橋より岐れて堂島大橋より築港方面に到る線なり

天満橋南詰より西線に沿ひて行けば次の大橋が天神橋なり(南詰を八軒屋と稱す)

天神橋の中程より下に降れば中之島公園の劣端之れを劍先と稱す

天神橋を南へ貫通する道路が所謂熊野街道にして今は俗に天神橋筋、松屋町筋、下寺町を経て天王寺に通ずる街道なり

難波橋

天神橋上より直ぐ西に見ゆる電車の通ずる大橋が難波橋にして(淀川は天神橋より二筋に岐れ南を土佐堀川北を堂島川と稱す)此橋梁の型は「ルネッサン」式に倣てひ竣功を告げ其壯麗なる事亦異れり天神橋より西一

中之島公園

帯の土地を中之島と稱し熟開の街に逍遙の別世界を造れり園内には各種の遊戯運動場の設備あり難波橋中間西方に木村長門守誠忠の碑あり其西に大阪ホテル、市公會堂、圖書館、豊太閣を祀る豊國神社、大阪市役所の宏壯なる建造物あり電車道西側の古洋式建物は日本銀行大阪支店にして北に架せるは大江橋なり、大江橋北岸に聳ゆる巨大なる洋館は大阪地方裁判所并に控訴院等其西の更に大なるは大江ビルヂングなり
市電は福島線にて「南森町」に下車南へ半丁東入（天神筋町）に在り
天曆年間村上帝の勅願により創建せられたる古社にして菅原道真公を祀れり社内には攝社多く常に參詣者絶わす

天満天神社

例年七月二十五日に天神祭として最も盛なる神輿渡御式ありて市内第一の祭禮とす

太融寺

市電梅田車庫前を東へ一丁半（北野太融寺町）にあり僧空海上人の創建にかゝる眞言宗の名刹にして境内には淀君の墓あり

寒山寺

太融寺より西南約一丁（西寺町二丁目）にあり禪宗にして釋迦牟尼佛を本尊とし鐘樓なる梵鐘は亦有名なり

五百羅漢

市電福島線にて福島五丁目に下車
五百羅漢妙徳寺は禪宗にして有名なりしが明治四十二年の大火に烏有に歸せり

雜喉場

市電本町線にて茂左右門橋に下車すれば市内にて最も有名な魚食料品市場ありて魚商人の群集雜沓亦名狀すべからず

大阪府廳

茂左右門橋西にありて江之子島と稱す明治七年の創造にして古き洋風の大建築物なり議事堂、警察本部其他各部の館あり

川口

江之子島西に架すを木津川橋と云ふ

川口波止場

其橋を西に渡れば川口町にして元居留地の跡なり今は概して中華民國民の居住地にして商業繁盛たり

茨住吉

波止場は西富島町にありて四國、九州、和歌山其他への汽船輻輳せり(市電は本田三番町西へ入)

電車は「花園橋」停留場下車西へ入

茨住吉神社境内の繁榮は四時般賑たり神社は寛永元年香西哲雲、九條島開拓の際勸請せられ表筒男、中筒男底筒男の三神及神功皇后を合祀せり西方に九島院、竹林寺等の大寺あり

松島

花園橋停留境を東に入れば松島遊廓あり市内遊廓中の内青樓妓多數なるは第一とす

土佐稻荷社

市電東西線にて玉造橋に下車、玉造橋南詰東へ入る、此地は元土州藩の屋敷にして岩崎氏の造營にかゝり有名なる神社なり

阿彌陀池

市電櫻川堂島線にて「阿彌陀池」停留場に下車、蓮池山和光寺あり、一光三尊の阿彌陀佛を本尊となし堂側の池は昔物部守屋が佛像を投せし故に浪花堀江の地とも傳ふ、池中の寶塔には阿彌陀三尊の像を安置せるものなり因て此附近一帯を阿彌陀池と稱すなり

築港

市電築港行電車にて「築港棧橋」下車、築港は大阪市の西北端、北は安治川口より南は木津川河口迄の間に施設せられ港を内港、外港の二區域に分ち、幾何なる

大艦巨船をも自由に入港出来て常に船舶の輻輳又一偉觀を呈し埠頭に立てば大阪灣口より轉じて六甲山、神戸方面が恰も手に執る如く其の風光明媚なるは亦油繪の如くさながら黒雲漲る市内と別天地の感あり棧橋北三丁に天保山ありて大阪商船の汽船發着場あり

麗らかな初夏に瀬戸内海の風景を展望しつゝ、
別府行には心地よき紫丸と屋島丸

大阪築港天保山棧橋より出帆

大阪商船株式會社

詳細は電話西六八六。六八七番に御照合ください

金は生かして使はれよ

◎ 廣告の能率増進は！

一般に必携せらるゝ本書にありて
活きた廣告は富を増すの鍵なり。

本書は常に一般公衆のポケットに持たれ活躍の好紹伴として愛されますから廣告の効果は無限に存在します

本書は大阪市内外は勿論各地より遊覽に仕入に來阪せられ大阪の獨り案内として自由に迷はず活動が出来る便益を本ですから、

◆旅館は御客に亦銀行會社、商工業家は各位の營業案内等を本書の裏表紙へ印刷されて贈呈なさいましたら貰ひし顧客の欣びは如何ばかりでしやう。

◆本書の廣告は特に廉價で御相談致し御用命に應じます左記へ御通知を！

大阪市公認 大阪交通便覽發行所 金星社
大阪市南區 北桃谷町三

地在所局便郵 (内市)

船貫場	北貫島	天濱	高津	天王寺	高麗橋	梅田	難波	玉造	川口	堀江	市岡	大阪中央郵便局	大阪中央郵便局
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	大阪中央郵便局	大阪中央郵便局
南區順慶町二丁目	西區春日出町	東區北濱二丁目	北區南森町	南區瓦屋町五番丁	東區高麗橋詰町	北區角田町	南區難波元町	東區東雲町二丁目	西區江之子島町	西區北堀江下通六丁目	西區市岡町	北區中之島二丁目	北區角田町

業事共公及廳市府阪大

大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府
廳	會	會	會	會	會	會	會	會	會	會	會	會	會
西區江之子島	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

地在所場車停道鐵(内市)

玉造	今宮	天王寺	桃谷	湊町	福島	櫻島	西九條	野田	安治川	櫻宮	京橋	片町	天滿	大阪停車場
驛	驛	驛	驛	驛	驛	驛	驛	驛	驛	驛	驛	驛	驛	驛
東區中道黑門町	南區木津助町	同阿部野筋二丁目	同天王寺堂々芝町	南區湊町	北區上福島中二丁目	同櫻島町	西區西九條下之町	北區西野田吉野町	西區河岸町	同中野町	同	同	北區天滿橋西二丁目	北區梅田

所扱取内市物荷小道鐵

鰻谷	住吉町	博勞町	瓦町	南本町	谷町	道修町	高麗橋	新町	江戶堀	松島	全	全	全	大阪荷扱所
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
南區鰻谷仲ノ町	同住吉町	同博勞町四丁目	同瓦町二丁目	同南本町一丁目	同谷町三丁目	東區道修町四丁目	東區高麗橋詰町	同新町四丁目	同江戶堀下通一丁目	西區松島二丁目	北區菅原町	同	東區橫堀六丁目	北區西梅田驛構内

市立職業紹介所并二 簡易食堂 共同宿泊所

- 大阪市京橋労働職業紹介所 東區京橋前ノ町二丁目
- 全 京町堀職業紹介所 西區京町堀五丁目
- 全 北堀江職業紹介所 西區北堀江通二丁目
- 大阪市共同宿舍 北區本庄黑崎町七二五
- 大阪市今宮共同宿泊 南區宮津町三五七
- 簡易食堂職業紹介所 北區江成町三四二
- 大阪市西野田共同宿泊 西區鶴町一
- 簡易食堂共同宿泊職業紹介所 西區鶴町一
- 大阪市中央職業紹介所 西區阿波堀一丁目五一
- 全 築港埠頭同 西區南海岸一丁目
- 全 老松町同 北區老松町
- 全 玉造同 東區中道黑門町二〇二
- 全 九條簡易食堂同 同西區九條南通一丁目一四〇
- 全 梅田同 北區梅田町
- 大阪職業紹介所 南區惠美須二丁目七一
- 全 天神橋筋同 北區天神橋六丁目
- 大阪兒童相談所 南區今宮宮津町三五七
- 大阪少年職業紹介所 北區中之島四丁目

公會堂、演藝場、博物館

- 大阪市中央公會堂 北區中之島一丁目
- 大阪市天王寺公會堂 南區天王寺公園内
- 大阪市立市民館 北區天神橋六丁目
- 堀江演藝場 西區北堀江御池通二丁目
- 北新地全 北區會根崎新地三丁目
- 南五花街全 南區難波新地五番丁
- 新町遊廊全 西區北堀江上通一丁目
- 府立大阪博物館 東區内本町橋詰町
- 大阪市民博物館 南區天王寺公園内

社會道鐵氣電及所張出局氣電

大 阪 電 氣 軌 道 株 式 會 社
 上 本 町 部 運 輸 局
 天 王 寺 出 張 所
 梅 田 出 張 所
 築 港 出 張 所
 都 島 出 張 所
 鶴 町 出 張 所
 春 日 出 張 所
 運 轉 課 出 張 所
 神 急 行 電 鐵 株 式 會 社
 神 急 行 電 鐵 株 式 會 社
 阪 神 電 鐵 株 式 會 社
 阪 神 電 鐵 株 式 會 社
 大 阪 電 鐵 株 式 會 社
 大 阪 電 鐵 株 式 會 社
 南 海 電 鐵 株 式 會 社
 京 阪 電 鐵 株 式 會 社

西 區 九 條 南 通 一 丁 目
 西 區 四 丁 目
 南 區 上 本 町 二 丁 目
 南 區 本 町 二 丁 目
 南 區 南 野 角 田 町
 北 區 北 野 角 田 町
 北 區 八 幡 屋 町
 西 區 八 幡 上 江 町
 西 區 鶴 町 一 丁 目
 西 區 春 日 出 町
 西 區 八 條 通 二 丁 目
 北 區 梅 田 町
 北 區 角 田 町
 東 成 郡 天 王 寺 村 町
 南 區 難 波 新 地 六 番 丁
 東 區 京 橋 前 之 町

業給供力電及道鐵氣電

大 阪 電 氣 軌 道 株 式 會 社
 北 大 阪 電 氣 鐵 道 株 式 會 社
 新 京 阪 鐵 道 株 式 會 社
 大 峰 登 山 電 氣 鐵 道 株 式 會 社
 生 駒 電 氣 鐵 道 株 式 會 社
 朝 鮮 電 氣 株 式 會 社
 南 滿 洲 鐵 道 株 式 會 社
 大 阪 市 電 氣 局 電 燈 課
 日 本 電 力 株 式 會 社
 關 西 電 力 株 式 會 社
 大 同 電 力 株 式 會 社
 宇 治 川 電 氣 株 式 會 社
 市 電 氣 局 高 津 營 業 所
 同 天 下 茶 屋 營 業 所
 同 天 下 茶 屋 營 業 所

東 區 上 本 町 六 丁 目
 北 區 中 之 島 四 丁 目
 東 區 京 橋 前 一 丁 目
 東 區 京 橋 前 二 丁 目
 東 區 京 橋 二、加島銀行階上
 東 區 江 之 子 島 東 之 町
 西 區 江 之 子 島 西 之 町
 西 區 九 條 南 通 一 丁 目
 東 區 今 橋 二 丁 目
 全 信 銀 ビル 五 階
 北 區 曾 根 崎 上 通 二 丁 目
 南 區 瓦 屋 町 五 番 丁
 南 區 生 野 國 分 町
 西 成 郡 玉 出 一 二 四

院病、公立市、府

日本赤十字社大阪支部病院
 公立 西成郡神津村病院
 大阪府立天王寺産院
 大阪府立難波病院
 大阪府立醫學科大學病院
 大阪市立乳兒院
 大阪府立市立産院
 實費診療所大阪支部病院
 恩賜財團濟生會今宮診療所
 同 西野田同
 同 西濱同
 同 九條同
 大阪府玉造診療所

南區 天王寺筆ヶ崎
 西成郡神津村木津
 東成郡天王寺村
 南區難波新川三丁目
 北區常安町一丁目
 北區本庄黒崎町
 北區本庄中野町
 南區瓦屋町四番丁
 南區惠美須町二丁目
 北區西野田江成町
 南區西濱中一丁目
 西區三軒家上ノ町
 北區本庄中野町
 東區東阪町

業事善慈

同 大阪市電氣局四ツ橋事務所
 同 中之島事務所
 博愛社
 日本赤十字社大阪支部
 日本赤十字社
 大阪自彊社
 大阪孤兒院大阪事務所
 岡山孤兒院
 大正盲人保護會
 東區瓦町一丁目
 弘濟會
 養育部
 養老部
 產科部
 救療部
 大阪慈惠病院

西區西長橋北一丁目
 北區中之島五丁目
 西成郡神津村三津屋
 西區江之子島府廳内
 南區天王寺筆ヶ崎
 西成郡今宮新在家
 東成郡天王寺村東金塚
 南區日本橋二丁目
 西成郡豐崎町南濱
 東區瓦町一丁目
 東成郡生野大字林寺
 全區
 南區貝柄町
 西成郡豐崎町北長柄昆沙門堂
 東區粉川町三丁目

學 校

大阪市立	全大阪	大阪府立	高等海員養成所
東實實第	業生今今泉市市天王天	市岡高市天	師中
踐高商	專修野今今宮泉市市岡高市天	岡高市天	中
業女業業	中野今今宮泉市市岡高市天	岡高市天	中

學校

西區 四條通一丁目
 東成郡 天王寺奧大僧
 南區 南河堀町
 西區 市岡町
 全泉尾所
 南區 宮津町
 西成郡 今宮町四條
 東成郡 生野村林寺
 北區 東野田九、高工内
 同 西野田大開町西野田
 西區 市岡町
 北區 中ノ島玉江町
 同 本庄横道町
 東區 廣小路町

同同同同大立中報日西西梅泉	尾工	學 校
府高府高阪命外德本區區區區	立高津中業農業等學業女樂業女女業	(特種及專門)
府高府高阪命外德本區區區區	立高津中業農業等學業女樂業女女業	井=中等以上)
府高府高阪命外德本區區區區	立高津中業農業等學業女樂業女女業	イロハ順

西區 泉尾町
 西成郡 豐崎町南濱
 西區 立賣堀南通六丁目
 全 北堀江二番丁
 南區 横堀七丁目
 西成郡 神津村宇小島
 北區 玉江町一丁目
 東區 北濱三、臺灣銀行内
 東成郡 天王寺播磨塚
 北區 東野田九丁目
 東成郡 鶴橋町字岡
 南區 天王寺烏ヶ辻
 東區 餅差町

圖書館					學校			
大阪府立	大阪府立	大阪府立	大阪市清水谷	大阪市御藏跡	成器商業	信愛高等女學校	明星商業	明正高等簿記
圖書館					學校			

西成郡中津下三番丁
東區餅差町
西區川口町二丁目
南區馬淵町
南區御藏跡町
東區清水谷西町
西區阿波座二番丁二〇
北區西野田玉川町一、五三〇
北區中之島一丁目

學校														
明淨高等女	北野實修女	金蘭會高等	北區實科	古屋女子英學塾	福島技藝女	福島技藝女	機械關中女	上宮ミナ	ウキルミナ	ラソバス傳道女學院	相愛學女館	泰西學女	淀の學女	關西甲種商業
學校														

北區上福島北二丁目
西成郡豐崎町北長柄
西區北福島六丁目
東區本町四丁目
南區天王寺石ヶ辻町
東區仁右衛門町
南區天王寺上ノ宮町
西區本田二丁目
東成郡鶴橋町勝山
北區上福島北一丁目
東成郡天王寺村北新地
北區新川崎町
西成郡鷺洲町浦江
北區北野鬼我野町
東成郡天王寺村奥野口中

俱樂部及集會所

大阪神樂部	盤上寮大阪高工基督教青年會	日本海員掖濟會	日本海員掖濟會	日本帆船同盟會	日本建築協會	蓬萊俱樂部	中央電氣俱樂部	立憲政友會	大阪佛教會	大阪文藝俱樂部	大阪美術俱樂部	
南區大賣寺仲ノ町八	西成郡鷺洲町大仁廣戸三五	西區出崎町陸軍省所管地内	同 本田町一ノ六四	同 境川町四四〇	北區 絹笠町九	北區 北森町一二	同 堂島中二丁目九	西區 靱南通四ノ二五	北區 本庄黑崎町七二三	東區 南久太郎町一ノ一七	同 馬場町二	同 淡路町四ノ四四

新聞社

大阪每日新聞社	大阪朝日同	大阪時事同	大阪日出同	大阪日々同	大阪萬朝報社	大阪每夕新聞社	大阪商業新報社	大阪朝報社	大阪都新聞社	大阪新日報社	大阪今日新聞社	萬朝報大阪支局	やまご新聞社	日本織物新聞社
北區 堂島裏町	同 中之島三丁目	同 會根崎上四丁目	南區 天王寺	北區 北野角田町	同 中之島七丁目	同 堂島中一丁目	同 同	西區 北堀江上通	北區 梅ヶ枝町	同 上福島一丁目	東區 大川町	北區 堂島船大工町	北區 堂島中一丁目	西區 阿波座中追

通信社

日本飲食料新聞社	二六新報社	報知新聞大阪支局	中外商業新報社	大阪金物新報社	大阪經濟日報社	大正日々新聞社	國民新聞社支局	日本電報通信社	大阪電報通信社	帝國通信社	商業通信社	國際通信社	急報社
南區 長堀橋二丁目	北區 東梅田町	東區 高麗橋五丁目	北區 堂島中	北區 上福島北通	東區 北濱一丁目	東區 大川町	北區 北野角田町	北區 中之島三丁目	同 同	同 堂島濱一丁目	同 堂島中一丁目	東區 北濱五丁目	北區 中之島二丁目

所會集及部樂俱

住	生	神	神	株	書	大	北	三	安	愛	電	帝	佛
命	宮	前	友	林	阪	育	菱	會	國	氣	帝	佛	
友	保	奉	友	友	工	人	會	德	婦	協	國	教	
俱	險	會	講	樂	業	保	會	藥	人	會	海	奉	
樂	社	齋		協	協	護	大	支	會	關	事	仕	
部	會	會	會	部	會	部	部	部	部	部	協	船	會
												級	部

西區九條南三ノ二五五
 同 川口町一八
 北區堂島中通二ノ九
 西區江戶堀北通五ノ三七
 北區西野田吉野西ノ町五〇五
 西區西長堀南五ノ一一
 北區岩井町一、萬福寺内
 南區難波元町五ノ五二〇
 西區南堀江通一ノ三八
 東區北濱二丁目七六
 同 横堀五ノ二八
 西區靱南通二ノ一〇
 東區高麗橋三ノ一一
 西區土佐堀裏町一一

所會集及部樂俱

佛	憲	大	大	懷	か	大	大	忠	全	大	大	大	大	大
政	日	本	德	め	阪	阪	勇	基	阪	阪	阪	阪	阪	阪
跡	會	國	堂	や	乾	汎	顯	督	基	基	銀	乘	工	工
大	紙	光	記	俱	物	愛	顯	教	教	會	行	馬	業	業
講	阪	宣	念	樂	商	扶	彰	會	會	傳	集	俱	俱	俱
支	會	揚	會	念	俱	植	年	道	道	道	會	樂	樂	樂
社	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部

北區東野田九丁目大阪高工内
 南區天王寺勝山通三丁目
 北區中之島一丁目二九五
 西區江戶堀上通一
 西區江戶堀北通二ノ四
 同 土佐堀二ノ一二
 北區天滿橋四丁目六
 東成郡生野字林寺二二九
 北區菅原町三六
 東區空堀三丁目二一七
 同 豊後町博物場内
 西區泉尾一、聖徳紀念館
 南區末吉橋一ノ一〇
 北區木幡町六四
 南區天王寺元町天王寺内

各種業組合

大阪府硝子製造同業組合
 大阪府兵庫縣寒天水産組合
 大阪府炭問屋同業組合
 大阪府蝠傘商工同業組合
 大阪府屏風建具商工同業組合
 大阪府疊商同業組合
 大阪府鍍金同業組合
 大阪府莫大小タル同業組合
 大阪府金物同業組合
 大阪府皮革商同業組合
 大阪府織物販賣業同業組合
 大阪府織物加工同業組合
 大阪府綿布商同業組合
 大阪府洋服商工同業組合

北區西梅ヶ枝町梅ヶ枝ビル内
 西區靱北通二ノ八
 同 南堀江一ノ一六
 東區淡路町三ノ一六
 東區平野町三ノ二六
 東區瓦町四ノ五六
 南區日本橋三ノ五一
 東區瓦町五ノ二三
 南區問屋町八
 同 西濱南三ノ一〇六
 東區博勞町四ノ四一
 同 内本町橋詰町三一
 西區江戸堀北通二ノ九
 東區唐物町一ノ四
 東區谷町三ノ一

各種業組合

阪神ゴム製造同業組合
 阪神建築利用信用組合
 日本輸出莫大小同業組合
 日本輸出セルロイド製品同業組合
 日本棉花同業組合
 日本燐寸同業組合
 日本貝卸同業組合
 日本金物同業組合
 日本輸出綿織物同業組合
 日本硝子同業組合
 大阪府硝子商同業組合
 大阪府鐵工業同業組合
 大阪府度量衡同業組合
 大阪府度同業組合

北區會根崎上三丁目
 東區橫堀梅田ビル二丁目
 北區東梅田町二八五
 同 上福島中五ノ二六八
 東區平野町一〇ノ四二
 北區中之島町二ノ一三
 西區本田二番丁八
 南區天王寺逢阪上三六
 同 問屋町八
 東區内本町橋詰町三一
 北區西梅ヶ枝町梅ヶ枝ビル内
 南區安堂寺橋四ノ一八
 西區靱南通一ノ一四
 西區新町一ノ一四
 西區道頓堀三ノ二八

各種業組合

大 全 全 全 全 全 全 全 全 全 大
 阪 コ ー ク ス
 家 具 指 物
 菓 子 具
 玩 具
 刷 子
 綿 商
 紙 函 製
 蘭 造
 染 色
 全 色
 龍 野 醬 油 釀 造
 セ ル ロ イ ド 櫛 共 同 販 賣 所

同業組合

南 區 鍛 冶 屋 町 六 六
 同 久 左 衛 門 町 四 三
 同 瓦 屋 町 五 番 丁 六
 北 區 上 福 島 三 ノ 四 三
 西 成 郡 豐 崎 町 本 庄 九 二 三
 西 區 江 之 子 島 上 之 町 一 三
 南 區 東 賑 町 五 ノ 七
 北 區 上 福 島 北 三 ノ 一 七 九
 西 成 郡 豐 崎 町 本 庄 九 四 八
 西 區 韮 南 通 一 ノ 一 四
 同 南 堀 江 六 ノ 二 〇
 南 區 上 本 町 七 ノ 五 二 八 一
 東 區 小 橋 東 之 町 三 九

各種業組合

大 全 全 全 全 全 全 全 全 全 大
 阪 石 炭 商
 洋 酒 鐘 詰 輸 出 海 產 物
 靴 商
 市 市 商
 紙 商
 賣 鐵
 古 牛 乳 商
 鉛 製 筆 商
 酒 類
 阪 府 友 禪
 阪 清 涼 飯 料
 阪 醬 油 卸
 大 阪 水 染 商 藥 筆 乳 商 藥 商 人 業 工 物 商

同業組合

北 區 安 治 川 南 三 ノ 一 八 四
 同 源 藏 町 一 八
 西 區 南 堀 江 上 一 ノ 二 一
 同 三 條 通 四 ノ 四 七
 南 區 東 清 水 町 八 二
 同 末 吉 橋 一 ノ 一 〇
 東 區 東 高 津 北 ノ 町 五 三
 西 區 松 島 一 ノ 一 四
 南 區 逢 阪 上 ノ 町 六 〇 八 一
 東 區 南 久 太 郎 一 ノ 一 七
 同 道 修 町 二 ノ 一 六
 西 區 北 堀 江 御 池 六 ノ 二 六
 北 區 堂 島 中 二 丁 目 三 三
 西 區 西 長 堀 北 一 ノ 三
 南 區 瓦 屋 町 五 番 丁 二 五

場 市

西大阪日用品廉賣市場
 大阪日用品同
 牛馬市
 道具市
 全古物市場
 天滿市場信用販賣購買利用組合
 雜喉場魚市場
 ざこば青物市場
 古物市場
 石井方
 渡邊方
 植村方
 市
 西尾方
 田印

北區西野田今開町五六九
 北區西野田中江町二七八
 東成郡天王寺村字口大僧三〇七一
 北區曾根崎上通一ノ一五
 南區北桃谷町三五一
 北區瀧川町地先
 西區江戸堀下通五丁目
 西區江戸堀南通五丁目
 北區上福島北三ノ一八五
 南區東關谷町七六八
 西區九條北通一ノ七
 南區高津四番丁七〇
 南區難波河原町二ノ一四八七

グンチルビ

久北安櫻帝梅長百吉河川川大大堂
 堂 寺
 寶濱橋川國枝堀館田野口上阪江島

ビルデング

北區堂島船大工町一
 北區絹笠町九
 北區玉江町二丁目一
 西區本田三番丁一六
 同川川口町八
 北區中之島町
 北區北野高垣町四三六
 西區川口町一七
 南區末吉橋通一ノ一七
 北區西梅ヶ枝町八六六
 東區今橋一ノ九
 南區木津川一ノ八
 同安堂寺橋一ノ四四
 東區北濱二丁目八〇
 同久寶寺町四ノ五五

公 設 市 場

鶴 九 市 泉 空 船 福 西 築
 野 野 野 野 野 野 野 野
 町 條 岡 尾 堀 場 島 田 港
 公 設 市 場
 公 設 市 場
 大 阪 市
 中 本 町 公 設 市 場
 天 王 寺 村 營 公 設 市 場

西 區 鶴 町 二 丁 目
 西 區 九 條 北 通 三 丁 目
 西 區 市 岡 町
 西 區 泉 尾 町
 東 區 空 堀 通 二 丁 目
 東 區 北 久 太 郎 町 四 丁 目
 北 區 上 福 島 二、會 根 崎 河 川 敷 上
 北 區 西 野 田 大 野 町
 西 區 二 條 通 一 丁 目
 東 成 郡 中 本 町 中 道
 東 成 郡 天 王 寺 村
 大 字 天 王 寺 內 ヶ 基

公 設 市 場

木 津 北 島 津
 木 津 北 島 津
 網 島 門 島 津
 境 川 川 島 門 島 津
 櫻 川 川 島 門 島 津
 四 貫 島 川 川 島 門 島 津
 天 王 寺 島 川 川 島 門 島 津
 天 堀 江 溝 寺 島 川 川 島 門 島 津
 堀 庄 江 溝 寺 島 川 川 島 門 島 津
 本 庄 江 溝 寺 島 川 川 島 門 島 津
 四 橋 庄 江 溝 寺 島 川 川 島 門 島 津
 谷 橋 庄 江 溝 寺 島 川 川 島 門 島 津
 公 設 市 場
 大 阪 市

南 區 木 津 敷 津 町
 南 區 木 津 北 島 町 二
 南 區 天 王 寺 大 道 二
 北 區 東 野 田 九 丁 目
 西 區 九 條 南 通 一
 南 區 難 波 櫻 川 町 三
 西 區 四 貫 島 町
 南 區 六 萬 体 町
 北 區 與 力 町 二 丁 目
 西 區 北 堀 江 御 池 通
 北 區 本 庄 中 野 町
 西 區 西 長 堀 通 一 丁 目
 東 區 谷 町 三 丁 目

館 旅 の 名 著

讚岐俱樂部	水出明館	日出家旅館	平茂登館	自由金亭	上金旅館	紫雲樓	東雲館	全支店	三國本館	三富館	美鳥旅館	全支店	岸澤屋本館	金水旅館	北浦旅館
西區	同堂島濱通一丁目	北區北野茶屋町	西區土佐堀一丁目	同堂島中二丁目	北區東梅田町	東區今橋四丁目	北區東梅田町	同	南區長堀橋二丁目	東區大川三丁目	北區會根崎新地	同久左衛門町	南區大和町	北區堂嶋濱一丁目	南區鰻谷仲ノ町

白木屋吳服店	三越吳服店	天王寺博品館	松坂屋伊藤吳服店	十合吳服店	大每代理部	大正橋百貨店	大丸吳服店	高島屋吳服店
同備後町二丁目	東區高麗橋二丁目	東成郡天王寺字墓ノ前	同日本橋三丁目	南區心齋橋一丁目	北區櫻橋交叉点	西區大正橋詰	同心齋橋一丁目	南區大賣寺町東ノ町

百 貨 店

館 旅 の 名 著

高砂旅館	だるま館	吉川屋	關西樓	花月館	全別館	加賀家	太田旅館	全野屋	大野屋	堂島ホテル	花田屋	池田館	今橋ホテル
東區橫堀三丁目	南區惠美須一丁目	南區難波五番丁	西區江上之新地	北區東梅田町	同惠美須一丁目	南區逢阪上之町	東區本町橋詰町	同心齋橋二丁目	南區宗右衛門町	同中之島一丁目	北區堂島北町	同博勞町三丁目	東區今橋一丁目

館 旅 の 名 著

全分館	金龍館	佐々木旅館	電氣旅館	るびすや旅館	前川旅館	大和屋旅館	あづま館	全別館	浮田本館	中島屋	浪花旅館	大黒家別館	大正旅館	三國館
同	北區梅田驛前	西區土佐堀裏町	南區北區	西區北境川町	同久左衛門町	南區道頓堀	同中之島二丁目	同	北區東梅田町	西區江戶堀	北區若松町	東區大川町	同惠美須町一丁目	南區長堀橋二丁目

大阪旅行團聯盟會加盟團

大阪探勝	堺	大阪探勝	浪花探勝	大阪探勝	浪花探勝	大阪探勝	大阪探勝	大阪探勝	大阪探勝
紫	道遊紀	ア	あ	テ	天	コ	金	ゲ	マ
里	ユ	ヅ	ル	シ	カ	狗	!	!	イ
我	行	行	コ	な	ケ	俱	シ	剛	ト
瑠	キ	れ	!	み	ロ	樂	ヨ	ル	ソ
會	會	會	會	會	會	部	會	會	會

西區日吉橋北詰北入齊藤方
 北區此花町二丁目六前田方
 南區新川二丁目阿尾方
 北區上福島一丁目出入橋西
 西區北堀江二番丁四二土田方
 東區清水谷東之町四〇一高松方
 西區阿波座中通一ノ五水間方
 南區北日東町四六八四
 東區清水谷西之町三三〇三木方
 東區東平野町七ノ二五〇丸尾方
 西區九條通一ノ九四中井方
 東區清水谷西之町三一〇上田方
 堺市熊野町大道和田方
 北區上福島北一丁目七〇奥田方
 南區瓦屋町一番丁五二辻方

大阪旅行團聯盟會加盟團

大阪探勝	大阪探勝	浪花探勝	浪花探勝	浪花探勝	浪花探勝	探勝旅行大阪	關	大阪探勝	大阪探勝	尼崎探勝	大阪探勝
登	む	共	山	山	探	好	西	わ	鈴	竹	登
口	つ			刀	ヨ	加	山	ら			運
ウ	み	樂	岳	樂	步	勞	岳	お	鳴	馬	步
會				部				會			

南區難波河原町二近藤方
 尼崎市出屋敷八五、三宅方
 南區空堀町四六出口方
 西區立賣堀北通一松並方
 西區立賣堀北通一杉井方
 東區清水谷西之町二三五寺脇方
 南區鍛冶屋町周防町南大西方
 市外鷺洲町南浦江四〇四戸田方
 東區平野町五丁目六杉岡方
 東區糸屋町二ノ七川合方
 南區生玉 前木谷方
 南區順慶町通三ノ八平井方
 東區南農人町一丁目神澤方
 東區南玉造町一上岸方
 南區千年町七番地田中方

火災保險會社

日本海上保險株式會社
 日本動產火災保險株式會社
 日本火災保險株式會社
 日章火災海上再保險株式會社
 日清火災海上保險株式會社
 日本簡易火災保險株式會社
 日本共立火災保險株式會社
 豐國火災保險株式會社
 東京海上火災保險株式會社
 東邦火災保險株式會社
 東京火災保險株式會社
 東洋海上保險株式會社
 東神火災保險株式會社

西區江戶堀上通一丁目
 東區高麗橋二丁目
 西區京町堀上通一丁目
 西區京町堀一丁目
 西區土佐堀裏町
 北區堂島濱三丁目
 東區大川町
 北區會根崎新地三丁目
 東區高麗橋四丁目
 東區南久寶寺町四丁目
 東區高麗橋一丁目
 東區瓦町二丁目
 東區北久太郎町二丁目

大阪旅行團聯會加團

大阪探勝
 大阪旅行團聯盟會東區支部
 大阪探勝
 日本アルペン俱樂部
 大阪探勝
 青比禮
 仙彌ガ
 探遊芽ホ
 會會會會會會
 全全全
 全全全
 大阪旅行團聯盟會本部
 北區支部
 西區支部
 南區支部

北區會根崎上二丁目九二
 南區南綿屋町三〇西田伸銅所方
 東區谷町五丁目内久角日下部方
 北區北野角田町三五四樋口方
 南區久左衛門町三二伊藤方
 南區惠美須町三丁目國元方
 東區内本町一丁目高島方
 南區橫堀七丁目塚本方
 東區道修町二丁目友田方
 あしなみ會
 青遊會
 金剛會
 ヒサゴ會
 大阪市南區空堀町登運歩會内
 電話東二四六六番

火災保險社會

東京動產火災保險株式會社
 千代田火災保險株式會社
 中外海上保險株式會社
 中央火災傷害保險株式會社
 大阪海上火災保險株式會社
 橫濱火災海上保險株式會社
 太平洋火災保險株式會社
 大日本火災海上再保險株式會社
 大福海上火災保險株式會社
 第一火災海上保險株式會社
 大東海上火災保險株式會社
 大正海上火災保險株式會社
 大平洋海上保險株式會社

東區 京橋三丁目
 東區 高麗橋三丁目
 北區 安治川上一丁目
 北區 中之島二丁目
 西區 川口町
 西區 江戸堀北一丁目
 東區 北濱三丁目
 東區 北濱二丁目
 北區 堂島濱一丁目
 西區 靱上一丁目
 北區 絹笠町大江ビル五階
 東區 瓦町二丁目
 東區 北久太郎町黒川ビル内

火災保險社會

大平火災海上保險株式會社
 八千代海上火災保險株式會社
 大和海上保險株式會社
 扶桑海上火災保險株式會社
 福壽火災保險株式會社
 神戶海上運送火災保險株式會社
 帝國海上運送火災保險株式會社
 帝國火災保險株式會社
 朝日海上火災保險株式會社
 共同火災保險株式會社
 明治火災保險株式會社
 三菱海上火災保險株式會社
 神國海上火災保險株式會社

南區 長堀橋一丁目
 東區 今橋二日本信託ビル四階
 西區 靱北通四丁目
 東區 今橋二丁目
 東區 北濱二丁目
 北區 中之島四丁目
 東區 本町四丁目
 東區 道修町二丁目
 東區 今橋二丁目
 北區 曾根崎上二丁目
 東區 高麗橋四丁目
 東區 今橋四丁目
 東區 淡路町三丁目住友ビル四階

劇場

樂天	朝日	朝日	八千代	國技	文樂	松竹	中劇	中劇	浪花	角花	大天	辨天	いろは
地	場	座	座	館	座	座	場	座	座	座	座	座	座
南區難波新地三	南區惠美須町一	南區惠美須町一	南區西橋町	南區北霞町	東區淡路町五丁目	南區九郎右衛門町	全	全	全	南區西橋町	北區浮田町	南區東橋町	南區惠美須町一

所影撮真寫動活、館真寫動活

帝國	朝日	日本	株	愛進	全	八千代	大	全	常	日本	花屋
演藝	活映	活動	式會	進館	荊邊	代俱	山	盤	盤	クラ	敷演
株式	株式	株式	株式	第六	劇場	樂部	館	館	館	ブ	藝場
會社	會社	會社	會社	南區	南區	東區	西區	西區	西區	南區	北區
南區	西區	東區	北區	難波	難波	淡路	花園	梅本	梅本	惠美須	天神
鹽町	阿波	谷町	堂島	河原	河原	町五	園	町	町	須町	橋
四丁	座中	四丁	濱二	原一	原一	丁目	町	町	町	町	橋
目	通一	目	丁目	一	一	目	一	一	一	一	一

寄席

延命	紅梅	花月	松竹	第五	あやめ	富貴	同第一	國光	同第一	同第二	同第三	同第四	花月
館	亭	月	座	座	館	席	席	席	席	席	席	席	部
北區	南區	西區	東區	南區	東區	南區	東區	北區	西區	北區	南區	西區	北區
上	難波	北堀江	内本町	淡路	安堂寺	淡路	大工	京町	上福島	松島	笠屋	會根	永樂
中二	一	一	橋詰	五丁	一	五丁	一	三丁	二丁	一丁	一丁	永樂	永樂
丁目	丁目	丁目	町	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目

◎廣告の眞價は!!!

△一寸見て捨る物の廣告は無益なり

「大阪市公認大阪交通便覽」

は一般民衆が常に

重寶便益だご肌身離さず

愛してポケットに

持つて呉れます

大阪市電氣鐵道事業概況

大正拾二年七月末現在

大阪市電營業哩數

五一哩八六 (内單線 一〇、三五、
復線 五、三五)

是對する車輛總數

四輪車(單車) 四六四臺

普通ボギー車 一五〇臺

低床式ボギー車 二四五臺

撒水電車 二〇臺

貨車 六臺

計 八百八十五臺

運轉哩數(七月中)

一日平均八萬二千三百卅哩餘

乗務員 二、九五五人

内譯 車運轉手 一、二〇三
掌手 一、七五二

市電運輸成績

種別	十一年度	一日平均
營業哩數	五一、八六	
使用車輛數	二五三、六七九	六九六
運轉哩數	二八、二六、二七五	七七、〇三一、一六
乗客數	二八五、六三三、六三四	七八二、五五五
貨金收入	一六、二四五、四九九	四四、五〇八

阪神電車營業案内

阪神電車の案内

○阪神電車の手引

營業時間 急行停車留場

四日月廿五日より 十月十九日迄
九月廿五日より 十月十九日迄

(大阪發神戸行)

初發 午前四時卅分

終發 夜一時卅二分

(神戸發大阪行)

初發 午前四時卅分

終發 夜一時〇分

初發 午前五時〇分

終發 夜一時卅二分

初發 午前五時〇分

終發 夜一時〇分

二車聯結と急行車運轉 (一日の運轉回数八百回)

野田、千船、大物、尼崎、出屋敷、西ノ宮東口、西ノ宮、香櫛園
芦屋、魚崎、御影、東明、大石、岩屋、春日野道、三ノ宮

乗客の手荷物

▲一般乗客の迷惑とならぬ範圍内の手荷物は携帶(無賃)を承諾致します
但し行商人其他の者の携帶する商品は重量拾貫以内壹個に付一區毎に
金八錢宛の賃金を收受す
▲手小荷物一時預り 神戸、梅田停留場にて一時預り致します
▲手荷物運搬人 神戸、梅田停留場には荷物運搬人(青帽)が居ります

貨物の運送の取扱

(貨物の運送は乗客賃金と同様に)

普通貨物運賃										
種別	種類	特別	貨切	貨				運賃	運賃	運賃
				一噸ニ付キ	以上五貫毎ニ	五貫	一級品			
種別	種類	特別	貨切	一噸ニ付キ	以上五貫毎ニ	五貫	一級品	二級品	三級品	運賃
				一噸ニ付キ	以上五貫毎ニ	五貫	一級品	二級品	三級品	運賃
種別	種類	特別	貨切	一噸ニ付キ	以上五貫毎ニ	五貫	一級品	二級品	三級品	運賃
種別	種類	特別	貨切	一噸ニ付キ	以上五貫毎ニ	五貫	一級品	二級品	三級品	運賃
種別	種類	特別	貨切	一噸ニ付キ	以上五貫毎ニ	五貫	一級品	二級品	三級品	運賃
種別	種類	特別	貨切	一噸ニ付キ	以上五貫毎ニ	五貫	一級品	二級品	三級品	運賃
種別	種類	特別	貨切	一噸ニ付キ	以上五貫毎ニ	五貫	一級品	二級品	三級品	運賃
種別	種類	特別	貨切	一噸ニ付キ	以上五貫毎ニ	五貫	一級品	二級品	三級品	運賃
種別	種類	特別	貨切	一噸ニ付キ	以上五貫毎ニ	五貫	一級品	二級品	三級品	運賃

區間賃金表

(六錢)

(六錢)

神三新春臨岩大新東石御住
 生日 在屋
 田野
 戸宮川道濱屋石家明川影吉

錢壹拾金區一

團體御取扱

團體御取扱は、乗車券は百人以上(往復五十人以上)御乗車の場、御便宜の御取扱を致し、御相談に應じ出される限、御切符の御問合せは、電話北一、〇一二番へ願ひます。

連絡乗車券(六錢の區域)より阪神急行電車梅田、新淀川、十三へ連絡乗車券を發賣致します。

切符發賣所 阪神電車は梅田、野田、北野、天神橋筋六丁目、兵庫電車は須磨、舞子、山田、明石、乗換場所、神戸瀧道、兵庫驛前。

表	金	賃
切符通用期間	二日間	三日間
同—明石	、七三	一、三八
同—舞子	、六九	一、三二
大阪—須磨	、五六	一、〇六
區間	片道	往復
共	稅	行

阪神電車の便貨物の受荷及配達

は下記の貨物送取取扱所に扱す

お忘れ物の御注意

電車内及停留場にての

遺留品は總て梅田停留場(電話北一、〇一二番)へ御問合せはせうございます

阪神電氣鐵道株式會社

梅田停留場 電話北一、〇一二番 西宮停留場 電話西宮五六番
東明停留場 電話神影七〇二番 神戸停留場 電話三宮六〇一番

荷扱所名	電話番號	荷扱所名	電話番號
梅田上組	北 五三〇	芦屋田澤	荷 三
出入橋上組	土佐 二一三六	深江	青木 阪神直營
稗島見市	堀 二一八	魚崎	御影 藤村組
尼ヶ崎高木	尼崎 二二六	御影	御影 坂
鳴尾阪神直營	西宮 一六六	新在家	岩屋 若松
今津旭組		岩屋	御影 六六
西ノ宮日進組	所 西宮 五四三	神戸上組	所 三宮 九三二

阪神沿道四季の遊覽案内

川底武

郡内第一の長流にしてさゝやかなる流水は常に清く殊に青松の堤防は四季の散策に適し、春は川磯を戯ふ兒童あり、夏は螢を追ふ乙女にて賑ひ、秋は月を賞する詩人あり、冬は積雪の松に畫架を立てる藝術家亦不尠

り釣魚

海に近き阪神沿線は四季好漁客にて賑ひ常時淀川、神崎川、千船の海岸、尼ヶ崎海岸、丸島海岸、西宮濱、青木濱、魚崎より東明附近一帶殊に良く船を借りて沖に出でんか赴く處好漁所ならざるはなし

場動運尾鳴

鳴尾競馬場は名に負ふ本邦第一の大競馬場なり春秋二期に帝室賞獎の大競馬會あり亦場内に五萬坪の理想大運動場ありて關西に於ける大野球戦は此處にて行はるを常とせり猶其他大小運動會の開催に恰好にして陸上運動に適する各種の設備亦完全たり

社神田廣

西ノ宮東口停留場の北十二丁廣田山々麓にあり天照皇大神御神の荒魂を祀る官幣大社なり、四季共に參拜者多く殊に教育家、學生等の參拜常に不絶更に毎年四月頃は全山つゝじの花盛りにて關西第一の稱あり觀賞客亦多し

西宮宮東口停留場

西ノ宮東口停留場の北十八丁松泰山東光寺内にあり嵯峨天皇の勅願所にして弘法大師の御作になる日本三体の厄除開運和合結縁に靈驗なるを以て知られ例月十八、九日は参詣の人多く殊に一月の十八、九日の厄除祭日は頗る股賑を呈す

西宮神社

西ノ宮停留場の南一丁福の神蛭子尊の總本社にして常に参詣者絶へず、殊に一月十日の初戎には参詣人を以て立錫の餘地なき迄に繁盛を來せり
尚節分の星祭は近年寶船の復活ありて之亦賑へり
神苑内には有名なる藤ありて花の盛は亦格別なり

甲山

西ノ宮東口停留場の北一里昔武士が戰場に被りし甲を伏せたるに山の形似たるに依りて其名有り山上奇岩怪石の勝地山上に神呪寺あり弘法大師を祀る、月の廿一日(縁日)には参詣の男女多く堂前の老櫻は大師の傳説に名高し、櫻花笑ふ頃は境内の櫻亦よろし

香櫛園の園

香櫛園停留場の南五丁白砂青松の地にして風光明眉なり、海の彼岸には泉の諸山あり、右方に淡路、紀淡を望み沖行く船、千鳥の眺め亦畫中の趣きあり、春は各種園体の運動會學生の修學遠足等に賑ひ(休憩所并に湯茶の設備あり)夏は阪神直營の大海水浴場となりて浴場附近には數十棟の休憩所あり、淡水及温浴場、脱衣場并に水泳無料教授所あり此他遊戯所、娛樂場、各種賣店等の施設を具備し園体等の利用に頗る便なり

香櫛園と甲陽園 遊園 沙干狩 苺摘み 松茸狩

香櫛園停留場の北十八丁六甲山麓にあり園内廣潤にして眺望亦絶佳なり
有名なる「ラジウム」温泉あり旅館、料亭、貸間、娛樂場等の設備ありて四季共に遊客あり電車停留場より自動車の便あり十分にて達す
香櫛園停留場の北十八丁甲山の麓にあり眺望良く園内に「カルパス」温泉あり旅館料亭、貸間、娛樂場等完備せり自動車便右同じ

苺屋停留場附近一帯は青松白砂の遊園地にして初夏の候は松露を産す
苺屋城趾、汐見樓、猿丸太夫の墓、桑平屋敷跡等古蹟頗る多し
四五月頃は沿道一帯の海岸交々に汐干して貝捕る人の戯れも亦長閑なり
稗島の淀川尻、千船の布屋濱、尼の東濱青木、深江附近海岸一帯は殊に得物多く適切なり

鳴尾停留場附近一帯の苺畑は初夏の候眞赤な實を結び一圓花毛氈を敷詰たるが如く關西附近にてかく苺を栽培せる處なし一日の清遊に一家を擧げて苺摘みに出掛けんか其面白き且つ樂みは何人も日の短かきに歎ぜん

打出停留場の北一帯の山に多く産す其他東口停留場の北五ヶ所山、仁川等あり何れも松茸の産地として名高く各山々には茶店の設けありて遊客の便を計れり